

平成25年度

全国学力・学習状況調査

— 結果の概要 —

平成25年10月
石川県教育委員会

目 次

I 調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査の対象	1
3	調査の内容	1
	（1）教科に関する調査	
	（2）質問紙調査	
4	調査の方式	1
5	調査日	1
6	調査を実施した本県公立学校数・児童生徒数	1
	[本書における留意事項]	2

II 調査の結果

1	教科に関する調査の結果	3
	（1）各教科の状況	4
	《小学校第6学年 国語》	
	《小学校第6学年 算数》	
	《中学校第3学年 国語》	
	《中学校第3学年 数学》	
	（2）学校の分布状況	20
	（3）各教育事務所の状況	22
	（4）平均正答率の全国との差の変動	23
2	質問紙調査の結果	24
	（1）児童生徒質問紙調査	24
	（2）学校質問紙調査	29

I 調査の概要

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

2 調査の対象

- ・小学校第6学年，特別支援学校小学部第6学年
- ・中学校第3学年，特別支援学校中学部第3学年

3 調査の内容

(1) 教科に関する調査

国語A 算数・数学A	身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など（主として「知識」に関する問題）を中心とした出題
国語B 算数・数学B	知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容（主として「活用」に関する問題）を中心とした出題

(2) 質問紙調査

児童生徒質問紙	学習意欲，学習方法，学習環境，生活の諸側面等に関する調査
学校質問紙	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

4 調査の方式

全数（悉皆）調査

※ 本年度はきめ細かい調査として、「経年変化分析調査（抽出調査）」、「保護者に対する調査（抽出調査）」、「教育委員会に対する調査」も行われたが、本冊子には本体調査の結果のみ掲載している。

5 調査日 平成25年4月24日（水）

6 調査を実施した公立学校数・児童生徒数

区分	小学校第6学年	中学校第3学年
学校数	224校	93校
児童生徒数	10,610人	10,612人

[本書における留意事項]

1 語句について

語句	説明
平均正答数	児童生徒の正答数の平均
平均正答率	平均正答数を百分率で表示

2 到達状況の表記について

国が公表した過去の調査結果を参考にして、正答率の状況により、児童生徒の到達状況を下表のように表記した。

正答率	「到達状況」を示す記号、用語
90%を上回っている場合	◎：良好である
80%～90%の場合	○：概ね良好である
70%～80%の場合	◇：基準に到達している
60%～70%の場合	▽：十分とはいえない
60%を下回っている場合	▼：不十分である

3 調査結果の解釈等について

本調査は、幅広く児童生徒の学力や学習状況等を把握することなどを目的として実施しているが、実施教科が国語、算数・数学の2教科のみであることや、必ずしも学習指導要領全体を網羅するものではない。従って、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことに留意する必要がある。

本調査の結果においては、国語（A・B）、算数・数学（A・B）の教科ごとの平均正答数、平均正答率等の数値を示しているが、これらと分布の状況を表すグラフの形状など、他の情報とを合わせて総合的に結果を分析・評価する必要がある。

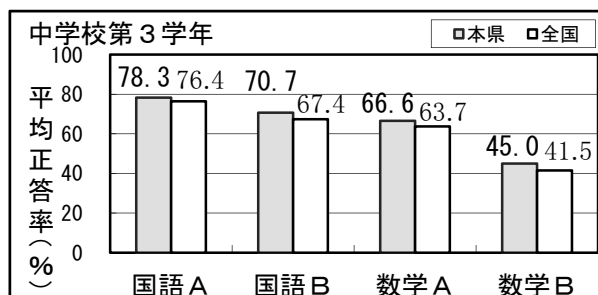
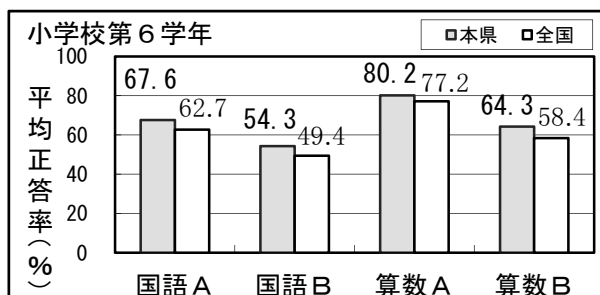
また、個々の設問や領域等に着眼して学習指導上の課題を把握・分析し、児童生徒一人一人の学習改善や学習意欲の向上につなげることも重要である。

II 調査の結果

1 教科に関する調査の結果

本県の平均正答率は、これまでの全数(悉皆)調査と同様に、小中学校の国語、算数・数学ともに全国を上回っており、A「知識」の方がB「活用」よりも高い。

学年	項目	県・国	国語		算数・数学	
			A「知識」	B「活用」	A「知識」	B「活用」
小学校 第6学年	平均正答数 (問)	本県	12.2 / 18	5.4 / 10	15.2 / 19	8.4 / 13
		全国	11.3 / 18	4.9 / 10	14.7 / 19	7.6 / 13
	平均正答率 (%)	本県	67.6	54.3	80.2	64.3
		全国	62.7	49.4	77.2	58.4
中学校 第3学年	平均正答数 (問)	本県	25.1 / 32	6.4 / 9	24.0 / 36	7.2 / 16
		全国	24.4 / 32	6.1 / 9	22.9 / 36	6.6 / 16
	平均正答率 (%)	本県	78.3	70.7	66.6	45.0
		全国	76.4	67.4	63.7	41.5



《参考》

[平成21年度の結果]

学年	県・国	国語A	国語B	算数A	算数B
小学校 第6学年	本県	72.7	53.4	80.7	57.5
	全国	69.9	50.5	78.7	54.8

学年	県・国	国語A	国語B	数学A	数学B
中学校 第3学年	本県	79.9	77.8	67.0	61.9
	全国	77.0	74.5	62.7	56.9

[平成20年度の結果]

学年	県・国	国語A	国語B	算数A	算数B
小学校 第6学年	本県	67.6	55.2	74.7	54.8
	全国	65.4	50.5	72.2	51.6

学年	県・国	国語A	国語B	数学A	数学B
中学校 第3学年	本県	76.0	64.2	66.4	53.1
	全国	73.6	60.8	63.1	49.2

[平成19年度の結果]

学年	県・国	国語A	国語B	算数A	算数B
小学校 第6学年	本県	83.3	64.0	84.2	64.3
	全国	81.7	62.0	82.1	63.6

学年	県・国	国語A	国語B	数学A	数学B
中学校 第3学年	本県	83.8	76.0	76.1	65.3
	全国	81.6	72.0	71.9	60.6

(1)各教科の状況

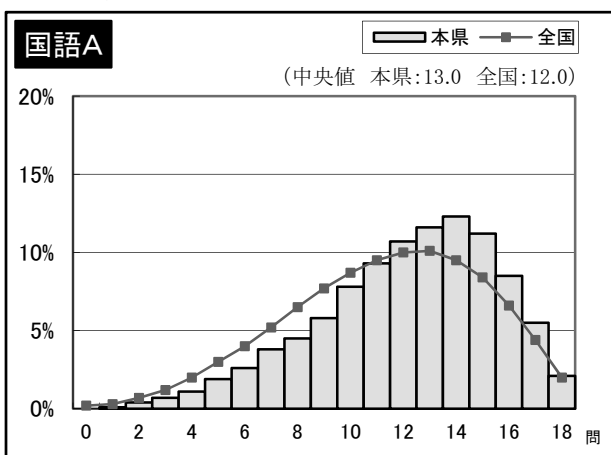
《小学校第6学年 国語》

国語A

- ☆ 平均正答率は、全国平均を上回るが、知識・技能の定着は十分とはいえない。
- ☆ ことわざの意味を理解することは概ね良好である。
- ☆ 接続語を使って内容に分けて書くことやスピーチの表現を工夫することなどに課題がある。

	児童数	平均正答数	平均正答率
本県	10,610 人	12.2 / 18 問	67.6 %
全国	1,108,245 人	11.3 / 18 問	62.7 %

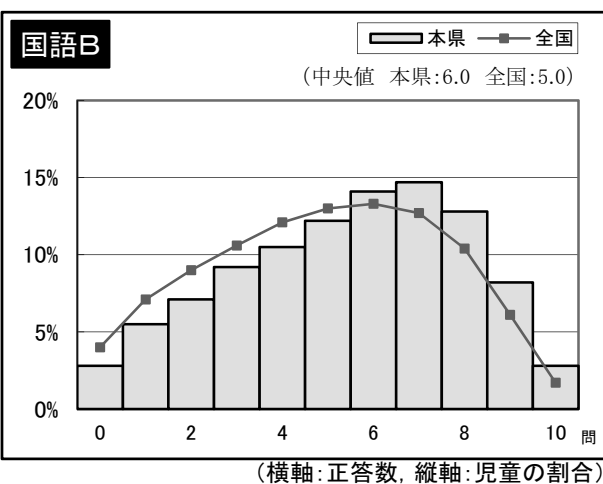
【正答数分布グラフ】



国語B

- ☆ 平均正答率は、全国平均を上回るが、知識・技能を活用する力は不十分である。
- ☆ 相手の立場や状況を感じ取って聞くことは概ね良好である。
- ☆ 目的や意図に応じて、必要な内容を適切に引用したり複数の内容を関係付けたりしながら、自分の考えを書くことなどに課題がある。

	児童数	平均正答数	平均正答率
本県	10,610 人	5.4 / 10 問	54.3 %
全国	1,108,075 人	4.9 / 10 問	49.4 %



【正答率の高い設問】

国語A

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 1一(1)	漢字を読む(乗り物の券を買う)	99.5	98.9
2 2二	ことわざの意味として適切なものを選択する(急がば回れ)	90.8	86.1
3 3二(2)	「だから」と同じような働きをする接続語として適切なものを選択する	87.7	83.3

国語B

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 1一	助言の際に6年生がとった対応の説明として適切なものを選択する	80.9	78.8
2 1三	川本さんの助言についての説明を書く	69.8	67.2
3 2一	「打ち上げ花火の歴史」という見出しに合わせて必要な内容を書き加える	69.6	63.8

【正答率の低い設問】

国語A

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 3二(1)	接続語を使って1文を2文に分けて書く	23.4	23.4
2 3一	文のはじめの5文字を丸で囲む	44.7	36.5
3 1二(2)	漢字を書く(バスがていしゃした)	47.6	46.9

国語B

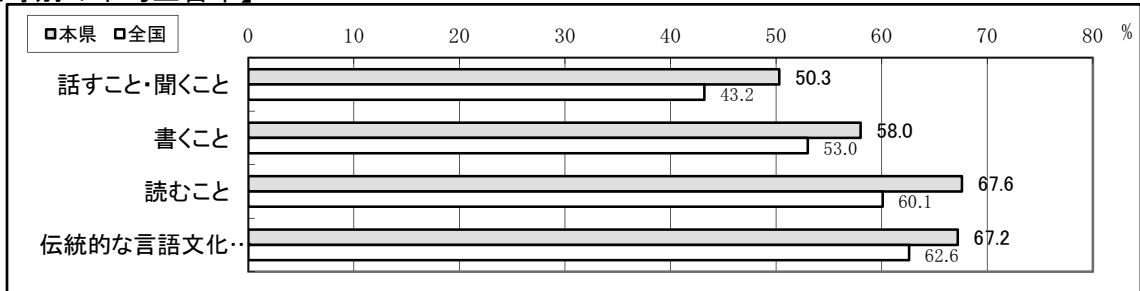
設問番号	設問の概要	本県	全国
1 2三	複数の内容を関係付けた上で、自分の考えを具体的に書く	22.9	17.8
2 2二	【ずかんの一部】の中から花火師の苦勞が具体的に書かれている内容を引用して書く	31.5	26.2
3 3一イ	【花田さんが書いたすいせん文】において推薦している理由を書く	50.2	45.3

【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▽:十分とはいえない ▼:不十分である

国語A

【領域等別の平均正答率】



[話すこと・聞くこと]

▼ : スピーチの表現を工夫すること [7]

[書くこと]

▽ : 目的に応じて資料を読み, 全体から分かることを書くこと [4]

[読むこと]

◇ : 広告を読み, 編集の特徴を捉えること [5]

▼ : 俳句の情景を捉えること [6]

[伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項]

○ : ことわざの意味を理解すること [2]

▼ : 文の定義の理解, 文と文の意味のつながりを考えながら, 接続語を使って内容に分けて書くこと [3一(1)]

国語B

[話すこと・聞くこと]

○ : 相手の立場や状況を感じ取って聞くこと [1一]

▼ : 話し手の意図を捉えながら聞き, 適切に助言すること [1二]

[書くこと]

▼ : 目的や意図に応じて, 必要な内容を適切に引用したり複数の内容を関係付けたりしながら, 自分の考えを書くこと [2二三]

[読むこと]

▼ : 推薦文を比べて読み, 推薦している対象や理由, それぞれの本や文章の読み方の違いを捉えること [3]

[書くこと/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項]

▽ : 目的や意図に応じて, 必要な内容を適切に書き加えること [2一]

[]内:設問番号

【各設問の正答率等】

国語A

■ : 正答率が全国より高い

設問番号	設問の概要	領域等				評価の観点				本県		全国		
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	欲・態度	国語への関心・意	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語について	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1一(1)	漢字を読む (乗り物の券を買う)			○						○	99.5	0.2	98.9	0.5
1一(2)	漢字を読む (子孫のためにゴミをへらす)			○						○	82.2	1.3	79.2	2.2
1一(3)	漢字を読む (めずらしい植物を採集する)			○						○	61.8	2.3	64.9	3.1
1二(1)	漢字を書く (魚をやく)			○						○	84.5	1.9	72.4	5.6
1二(2)	漢字を書く (バスがていしゃした)			○						○	47.6	7.9	46.9	11.0
1二(3)	漢字を書く (委員会をもうける)			○						○	58.9	18.6	53.5	27.4
2一	ことわざの意味として適切なものを選択する(石の上にも三年)			○						○	73.3	0.6	71.1	1.2
2二	ことわざの意味として適切なものを選択する(急がば回れ)			○						○	90.8	0.3	86.1	1.2
3一	文のはじめの5文字を丸で囲む			○						○	44.7	17.7	36.5	20.2
3二(1)	接続語を使って1文を2文に分けて書く		○	○						○	23.4	6.8	23.4	10.3
3二(2)	「だから」と同じような働きをする接続語として適切なものを選択する			○						○	87.7	2.0	83.3	3.5
4ア	「言葉の使い方」に関する資料を読み取り、年代ごとの割合から分かることを書く		○								77.7	7.9	72.4	11.9
4イ			○								77.5	12.0	71.3	18.1
4ウ			○		○							53.3	13.9	44.9
5ア	マナーに関する広告を読み、編集の仕方の特徴をまとめたものとして適切なものを選択する			○	○					○	66.9	3.8	61.1	9.2
5イ				○	○					○	80.9	4.3	71.7	10.3
6アイ	焚火とその周りの景色との関係を表したものとして適切なものを選択する			○	○					○	54.9	6.4	47.5	14.4
7	選手宣誓文の表現の工夫とその効果を説明したものとして適切なものを選択する	○			○					○	50.3	11.4	43.2	21.9

国語B

設問番号	設問の概要	領域等				評価の観点				本県		全国		
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	言語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	識・理解・技能	言語についての知識	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1一	助言の際に6年生がとった対応の説明として適切なものを選択する	○					○				80.9	0.5	78.8	1.2
1二	6年生の助言の仕方の説明として適切なものをそれぞれ選択する	○					○				54.7	0.4	48.5	1.2
1三	川本さんの助言についての説明を書く	○	○			○	○	○			69.8	6.2	67.2	9.7
2一	「打ち上げ花火の歴史」という見出しに合わせて必要な内容を書き加える		○		○			○		○	69.6	2.8	63.8	4.4
2二	【ずかんの一部】の中から花火師の苦勞が具体的に書かれている内容を引用して書く		○					○			31.5	8.2	26.2	13.3
2三	複数の内容を関係付けた上で、自分の考えを具体的に書く		○			○		○			22.9	15.3	17.8	20.4
3一ア	【本間さんが書いたすいせん文】において推薦している対象を書く			○						○	55.4	10.2	49.7	15.7
3一イ	【花田さんが書いたすいせん文】において推薦している理由を書く			○						○	50.2	20.7	45.3	28.8
3一ウ	【本間さんが書いたすいせん文】において推薦している理由を書く			○						○	51.3	21.9	44.6	30.6
3二	2人の推薦文を比べて読み、それぞれの読み方として適切なものを選択する			○						○	56.5	5.6	51.9	10.6

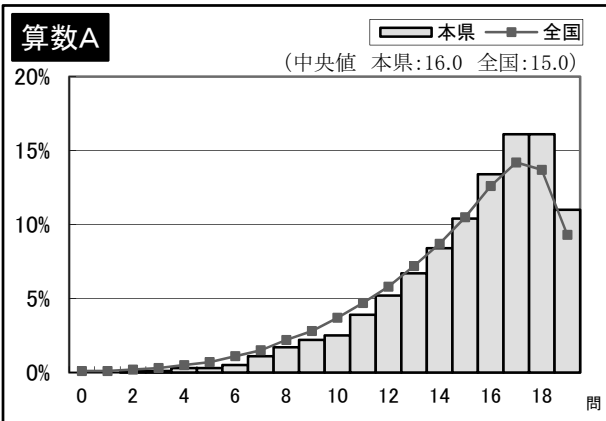
《小学校第6学年 算数》

算数A

- ☆ 平均正答率は、全国平均を上回り、知識・技能の定着は概ね良好である。
- ☆ 整数・分数の四則計算については良好である。
- ☆ 単位量当たりの大きさを求める式の意味や面積の単位の理解に課題がある。

	児童数	平均正答数	平均正答率
本県	10,610 人	15.2 / 19 問	80.2 %
全国	1,108,272 人	14.7 / 19 問	77.2 %

【正答数分布グラフ】



【正答率の高い設問】

算数A

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 5(1)	木のまわりの長さを測定する際に用いる計器を適切に選ぶ	98.3	97.4
2 1(5)	$16 - (6 + 3)$ を計算する	95.4	94.4
3 7(1)	展開図に示された側面の長方形の縦の辺の長さを書く	92.4	90.6

【正答率の低い設問】

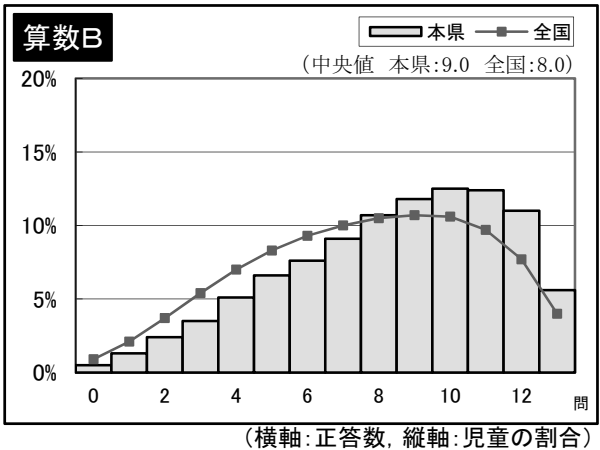
算数A

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 4	AとBの2つのシートの混み具合を比べる式の意味について、正しいものを選ぶ	52.4	50.0
2 5(2)	1a(1アール)と等しい面積になる正方形の一辺の長さを選ぶ	55.6	52.3
3 2	一万の位までの概数にしたときに、20000になる数を選ぶ	62.5	60.2

算数B

- ☆ 平均正答率は、全国平均を上回るが、知識・技能を活用する力は十分とはいえない。
- ☆ 式の意味を理解することや、筋道を立てて考え複数の条件に合うものを判断することに課題がある。
- ☆ 数学的な表現を適切に用いて、解決の方法や判断の理由を記述することに課題がある。

	児童数	平均正答数	平均正答率
本県	10,605 人	8.4 / 13 問	64.3 %
全国	1,108,107 人	7.6 / 13 問	58.4 %



算数B

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 4(2)	5列10番の座席の位置を基に、2列4番の座席の位置を表す	95.4	94.2
2 3(1)	三人の児童の説明に対応する、長方形を4等分した図をそれぞれ選ぶ	90.0	87.3
3 5(1)	棒グラフと折れ線グラフの両方が示されたグラフの説明に対して、その説明がグラフのどの期間を示しているのか、正しいものを選ぶ	79.0	76.1
3 2(2)	正しく測定できなかった結果を除いて平均を求めるときの正しい式を選ぶ	79.0	75.6

算数B

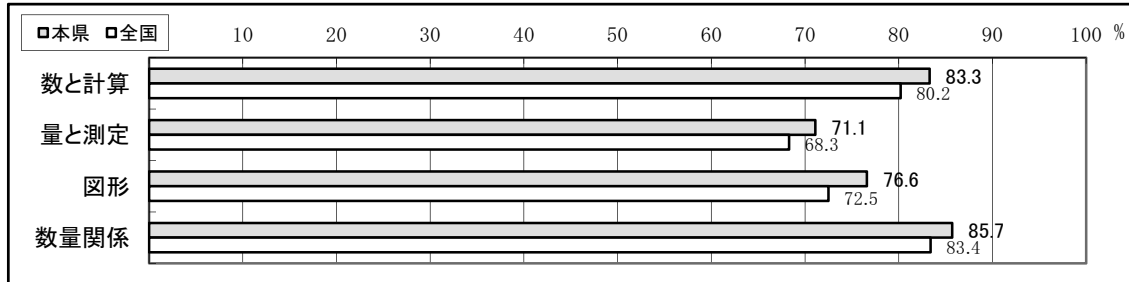
設問番号	設問の概要	本県	全国
1 2(3)	示された実験の結果から、ふりこの長さ10往復する時間が比例の関係になっていないことを表の数値を基に書く	44.9	35.2
2 4(1)	ワールドカップ後の1試合当たりの観客数がワールドカップ前の1試合当たりの観客数の約何倍になるのかを求める方法と答えを書く	49.3	43.1
3 5(2)	棒グラフに示された割合と基準量の変化を読み取り、インターネットの貸出冊数の増減を判断し、そのわけを書く	52.2	44.4

【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▽:十分とはいえない ▼:不十分である

算数A

【領域別の平均正答率】



【数と計算】

- ◎: 整数・分数の基本的な四則計算をすること [1(1)(4)(6)(7)]
- ▽: 四捨五入で数を適切に処理する方法について理解すること [2]

【量と測定】

- ◎: 曲線部分の長さを測定する際に用いる適切な計器を理解すること [5(1)]
- ▼: 異種の二つの量の割合として捉えられる数量について、その比べ方や表し方を理解すること [4]
- ▼: 1a(1アール)の面積と等しい正方形の一辺の長さを理解すること [5(2)]

【図形】

- ◎: 円柱について、見取図の高さと展開図の側面の辺の長さとは対応していることを理解すること [7(1)]
- ▽: 合同な三角形をかくために必要な条件を理解すること [6]

【数量関係】

- ◎: ()を用いた整数の計算をすること [1(5)]
- : 棒グラフの目盛りの数値に着目して、最大値を読み取ること [9]

算数B

【物事を数・量・図形などに着目し観察し的確に捉えること】

- : 図に示された分割の仕方とその説明とを対応させること [3(1)]
- ▼: 示された平均を求める式から、その計算の結果が何を求めているのかについて理解すること [2(1)]

【与えられた情報を分類整理したり必要なものを適切に判断すること】

- ◎: 示された情報から二つの要素の意味を解釈し、ものの位置を特定すること [4(2)]
- ▼: 情報を整理し、筋道を立てて考え、三つの条件全てに当てはまる乗り物を判断すること [1(1)]

【筋道を立てて考えたり振り返って考えたりすること】

- ▼: 表から数値を適切に取り出して、二つの数量の関係が比例の関係ではないことを数と言葉を用いて記述すること [2(3)]
- ▼: 単位量当たりの大きさなどに着目して、二つの数量の関係の求め方を式や言葉を用いて記述すること [4(1)]

【事象を数学的に解釈したり自分の考えを数学的に表現したりすること】

- ▼: 示された分け方で二つの三角形の面積が等しくなることを、言葉と数を用いて記述すること [3(2)]
- ▼: 割合が同じで基準量が増えているときの比較量の大小を判断し、その判断の理由を言葉と数や式を用いて記述すること [5(2)]

[]内:設問番号

【各設問の正答率等】

算数A

■ : 正答率が全国より高い

設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国		
		数と計算	量と測定	図形	数量関係	欲・態度	算数への関心・意	数学的な考え	ての技能	ての知識・理解	数量や図形につ	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1(1)	243-65 を計算する	○							○		91.3	0.1	88.2	0.2
1(2)	0.75+0.9 を計算する	○							○		78.7	0.1	71.3	0.3
1(3)	9.3×0.8 を計算する	○							○		85.6	0.2	83.7	0.4
1(4)	6÷5 を計算する	○							○		90.9	0.6	88.3	1.4
1(5)	16-(6+3)を計算する				○				○		95.4	0.3	94.4	0.8
1(6)	2と5/7+1と1/7 を計算する	○							○		90.5	1.1	88.9	2.1
1(7)	2/9×4 を計算する	○							○		91.3	1.0	89.5	1.7
2	一万の位までの概数にしたときに、20000になる数を選ぶ	○							○		62.5	0.9	60.2	1.9
3	除数と商と余りから被除数を求める式を選ぶ	○							○		75.6	0.7	71.6	1.8
4	AとBの2つのシートの混み具合を比べる式の意味について、正しいものを選ぶ		○						○		52.4	0.3	50.0	0.8
5(1)	木のまわりの長さを測定する際に用いる計器を適切に選ぶ		○						○		98.3	0.1	97.4	0.4
5(2)	1a(1アール)と等しい面積になる正方形の1辺の長さを選ぶ		○						○		55.6	0.5	52.3	1.1
5(3)	上底3cm, 下底8cm, 高さ4cm, 斜辺5cmの台形の面積を求める式と答えを書く		○						○		78.0	1.1	73.3	2.1
6	三角形ABCと合同な三角形をかくことができる条件を選ぶ			○					○		65.1	0.4	60.7	1.0
7(1)	展開図に示された側面の長方形の縦の辺の長さを書く			○					○		92.4	1.1	90.6	2.1
7(2)	展開図に示された側面の長方形の横の辺の長さを求める式と答えを書く			○					○		72.3	3.2	66.3	5.7
8(1)	200cmの50%に当たる長さを選ぶ				○				○		78.4	1.0	76.7	2.2
8(2)	500gの120%に当たる重さについて、適切なものを選ぶ				○				○		80.8	1.2	76.9	2.8
9	最小目盛りが2に当たる棒グラフから、借りた本の冊数が一番多い曜日とその曜日に借りた冊数を書く				○				○		88.2	1.5	85.7	2.8

算数B

設問番号	設問の概要	領域			評価の観点				本県		全国		
		数と計算	量と測定	図形	数量関係	欲・態度	算数への関心・意欲	数学的な考え方の技能	数量や図形についての知識・理解	数量や図形についての知識・理解	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1(1)	残りの乗り物券の枚数と乗る予定の乗り物を基に、二人がまだ乗る予定になく一緒に乗ることができる乗り物を書く	○			○		○			58.3	1.5	51.0	3.1
1(2)	三つの乗り物券の買い方を比較して、どの買い方が一番安いかを選択し、そのわけを書く	○					○			62.5	0.4	50.8	0.9
2(1)	示された式の値が何を表しているのかを書く		○		○				○	57.2	1.8	51.7	3.4
2(2)	正しく測定できなかった結果を除いて平均を求めるときの正しい式を選ぶ		○		○				○	79.0	0.4	75.6	1.3
2(3)	示された実験の結果から、ふりこの長さ10往復する時間が比例の関係になっていないことを表の数値を基に書く		○		○		○			44.9	11.6	35.2	19.0
3(1)	三人の児童の説明に対応する、長方形を4等分した図をそれぞれ選ぶ		○	○					○	90.0	0.3	87.3	0.8
3(2)	示された分け方が元の長方形を4等分していることの説明として、二つの三角形の面積が等しいことを書く		○				○			52.3	9.0	42.7	15.6
3(3)	4等分になるための条件の中で、台形では当てはまらないわけを選ぶ		○	○			○			59.4	2.3	56.3	3.6
4(1)	ワールドカップ後の1試合当たりの観客数がワールドカップ前の1試合当たりの観客数の約何倍になるのかを求める方法と答えを書く	○	○				○			49.3	6.7	43.1	11.4
4(2)	5列10番の座席の位置を基に、2列4番の座席の位置を表す			○					○	95.4	1.6	94.2	2.6
4(3)	示された式を基に北チームの勝ち点の合計を求める式を書き、勝ち点の合計と順位を書く				○		○			56.5	4.5	50.6	7.4
5(1)	棒グラフと折れ線グラフの両方が示されたグラフの説明に対して、その説明がグラフのどの期間を示しているのか、正しいものを選ぶ				○		○			79.0	2.8	76.1	5.1
5(2)	帯グラフに示された割合と基準量の変化を読み取り、インターネットの貸出冊数の増減を判断し、そのわけを書く				○		○			52.2	4.5	44.4	7.8

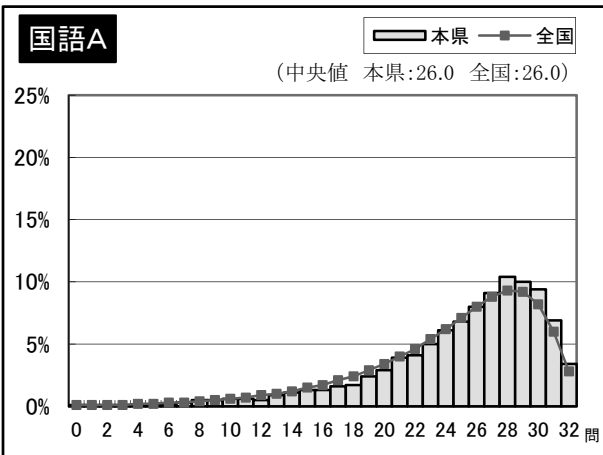
《中学校第3学年 国語》

国語A

- ☆ 平均正答率は、全国平均を上回り、知識・技能については基準に到達している。
- ☆ 文章の表現の特徴を捉えたり、描写の効果を考え、内容を理解したりして読むことは概ね良好である。
- ☆ 文の接続に注意し、伝えたい事柄を明確にして書くことや、語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことに課題がある。

	生徒数	平均正答数	平均正答率
本県	10,600 人	25.1 / 32 問	78.3 %
全国	1,026,851 人	24.4 / 32 問	76.4 %

【正答数分布グラフ】



【正答率の高い設問】

国語A

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 8四	行書を楷書で書く	97.5	96.4
2 8三ウ	適切な語句を選択する(あこがれの仕事に就く)	96.9	96.3
3 8二1	漢字を読む(異論を唱える)	93.9	93.2

【正答率の低い設問】

国語A

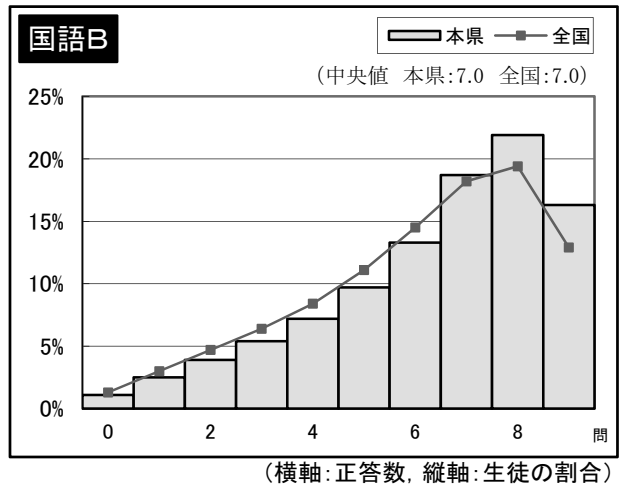
設問番号	設問の概要	本県	全国
1 8三ア	適切な語句を選択する(今年の夏の暑さには閉口した)	46.1	46.6
2 3二	出された意見を整理して、決定の理由を適切に書く	53.0	48.8
3 8七1	「かすみ」や「雲」のように見えたものを本文中から抜き出す	54.6	52.4

国語B

- ☆ 平均正答率は、全国平均を上回り、知識・技能を活用する力については基準に到達している。
- ☆ 根拠を明確にして、自分の考えを具体的に書くことに課題がある。
- ☆ 文章の構成や表現の特徴、図と文章との関係を捉えることに課題がある。

	生徒数	平均正答数	平均正答率
本県	10,604 人	6.4 / 9 問	70.7 %
全国	1,027,087 人	6.1 / 9 問	67.4 %

国語B



国語B

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 2一	エヌ氏の生活について説明した言葉を本文中から抜き出す	81.0	77.5
2 2二	表現の効果を説明したものとして適切なものを選択する	77.7	75.6
3 1一	段落相互の関係について説明したものとして適切なものを選択する	75.6	71.7

国語B

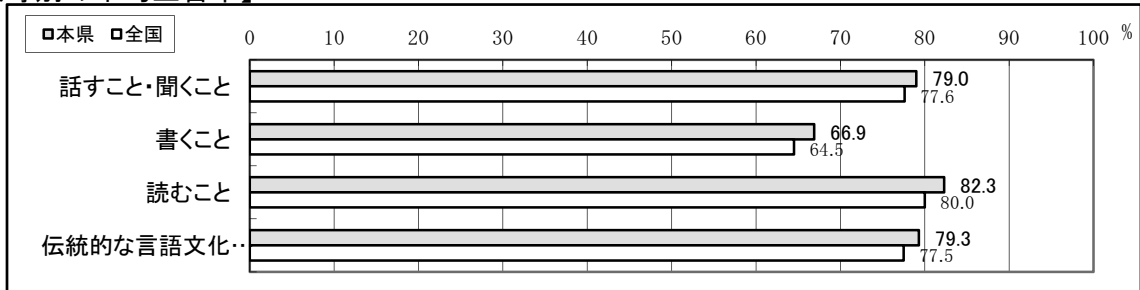
設問番号	設問の概要	本県	全国
1 3一	新聞記事の書き方の特徴を説明したものとして適切なものを選択する	63.0	61.0
2 1三	「かるた」について分かったことを基に、さらに調べたいことと調べる方法を具体的に書く	64.6	57.9
3 1二	図が示す内容を説明したのとして適切なものを選択する	66.0	62.7

【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▽:十分とはいえない ▼:不十分である

国語A

【領域等別の平均正答率】



【話すこと・聞くこと】

- : 話すための材料を多様な方法で集め、論理的な構成や展開を考えて話すこと〔6〕
- ◇ : 話し合いの方向を捉えて司会の役割を果たすこと〔1〕

【書くこと】

- ◇ : 段落の役割を考えて文章を構成すること〔7二〕
- ▽ : 書いた文章を読み返し、目的に応じた表現に直すこと〔3一〕
- ▼ : 文の接続に注意し、伝えたい事柄を明確にして書くこと〔3二〕

【読むこと】

- : 文章の表現の特徴を捉えること〔4一〕
- : 描写の効果を考え、内容を理解すること〔2二〕
- ◇ : 目的に応じて必要な情報を読み取ること〔4二〕

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ◎ : 漢字の楷書と行書との違いを理解して書くこと〔8四〕
- ◇ : 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うこと〔8三〕
- ▼ : 比喩を用いた表現について理解すること〔8七1〕

国語B

【書くこと/読むこと】

- ▽ : 文章の内容について、根拠を明確にして自分の考えを書くこと〔2三〕
- ▽ : 課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考えること〔1三〕

【書くこと/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ▽ : 漢字の特徴を捉えて、自分の考えを具体的に書くこと〔3三〕

【読むこと】

- : 文章の展開に即して内容を捉えること〔2一〕
- ▽ : 図と文章との関係を捉えること〔1二〕
- ▽ : 文章の構成や表現の特徴を捉えること〔3一〕

[]内:設問番号

【各設問の正答率等】

国語A

■ : 正答率が全国より高い

設問番号	設問の概要	領域等					評価の観点					本県		全国	
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	話すことと書くこと	伝統的な言語文化	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	識・理解・技能	言語についての知識	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1一	話し合いでの司会の発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する	○					○					91.9	0.2	90.5	0.2
1二	話し合いの方向を捉えた司会の発言として適切なものを選択する	○					○					55.9	0.2	54.7	0.2
2一	「おかしいようでもあり、又それがおもしろくもおもえる」と筆者が述べたものとして適切なものを選択する			○					○			78.8	0.4	76.0	0.3
2二	「あの枯れ枝の梢を……うれしげであることだろう。」と筆者が感じた理由を説明したものとして適切なものを選択する			○					○			87.2	0.6	86.7	0.5
3一	見出しを変更した理由として適切なものを選択する		○						○			60.6	0.9	58.1	0.8
3二	出された意見を整理して、決定の理由を適切に書く		○						○			53.0	5.5	48.8	6.0
4一	「内容」の欄に共通する表現の仕方の説明として適切なものを選択する			○					○			88.2	0.4	84.8	0.3
4二	前日までに申込みをしなくても中学生が参加できる講座番号を選択する			○					○			73.2	0.4	70.1	0.4
5一	米の断面図に入る言葉として適切なものを選択する			○					○			88.0	0.5	86.8	0.4
5二	「小麦はそういうわけにはいきません」と述べている理由として適切なものを選択する			○					○			78.3	0.5	75.6	0.4
6一	取材の仕方の説明として適切なものを選択する	○					○					85.9	0.8	84.6	0.7
6二	カードを使って話す際に使用する言葉の組合せとして適切なものを選択する	○					○					82.3	1.0	80.7	0.9
7一	比較の対象が明確に分かるように書く		○						○			75.4	4.3	73.6	4.4
7二	内容に応じて第二段落を二つに分ける		○						○			78.8	1.2	77.5	1.1
8一1	漢字を書く(大きなキボウをもつ)				○					○		89.3	2.3	87.5	3.0
8一2	漢字を書く(おやつをキントウに分け合う)				○					○		66.1	8.3	59.3	11.9
8一3	漢字を書く(着物に合わせてオビを選ぶ)				○					○		70.5	12.0	66.7	15.2
8二1	漢字を読む(異論を唱える)				○					○		93.9	2.2	93.2	2.7
8二2	漢字を読む(社会を風刺する)				○					○		73.5	3.8	70.6	4.9
8二3	漢字を読む(山々が連なる)				○					○		93.0	1.9	89.4	2.7

8三ア	適切な語句を選択する(今年の夏の暑さには閉口した)											○	46.1	1.3	46.6	1.7	
8三イ	適切な語句を選択する(友達に将来の抱負を話す)												○	61.4	0.7	62.7	0.8
8三ウ	適切な語句を選択する(あこがれの仕事に就く)												○	96.9	0.6	96.3	0.7
8三エ	適切な語句を選択する(直前になって、二の足を踏む)												○	84.3	0.8	84.8	0.9
8三オ	適切な語句を選択する(にわか に 強い雨が降り出し、人々はあわてた)												○	85.4	0.8	81.3	0.9
8三カ	適切な語句を選択する(彼には、いくら言っても「馬の耳に念仏」で効果がない)												○	93.1	1.0	90.2	1.1
8四	行書を楷書で書く												○	97.5	1.1	96.4	1.4
8五1	「母がイギリスに帰りました。」という言い方が正しい理由として適切なものを選択する												○	72.4	1.0	69.8	1.0
8五2	適切な敬語を選択する												○	91.9	1.0	91.3	1.0
8六	「すさまじい」と修飾・被修飾の関係にあるものを選択する												○	74.8	1.4	73.4	1.5
8七1	「かすみ」や「雲」のように見えたものを本文中から抜き出す												○	54.6	3.7	52.4	3.7
8七2	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(にほふ)												○	83.5	5.1	83.4	5.5

国語B

設問番号	設問の概要	領域等					評価の観点					本県		全国	
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	話す・書く・読むこと	伝達・表現・読解・思考・態度	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	識・理解・技能	言語について	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1一	段落相互の関係について説明したものととして適切なものを選択する			○							○	75.6	0.3	71.7	0.4
1二	図が示す内容を説明したものととして適切なものを選択する			○							○	66.0	0.3	62.7	0.4
1三	「かるた」について分かったことを基に、さらに調べたいことと調べる方法を具体的に書く		○	○								64.6	2.9	57.9	2.8
2一	エヌ氏の生活について説明した言葉を本文中から抜き出す			○							○	81.0	2.2	77.5	2.6
2二	表現の効果を説明したものととして適切なものを選択する			○							○	77.7	0.4	75.6	0.5
2三	文章を読んで感じたことや考えたことを具体的に書く		○	○							○	68.2	11.3	65.7	11.3
3一	新聞記事の書き方の特徴を説明したものととして適切なものを選択する			○							○	63.0	0.9	61.0	0.9
3二	資料がどのような疑問を解決するための参考になるのかを説明したものととして適切なものを選択する			○							○	73.7	1.2	70.2	1.2
3三	間違えやすい漢字を学習する際の注意点やコツを、漢字の特徴を取り上げて説明する		○	○							○	66.4	5.1	64.6	5.4

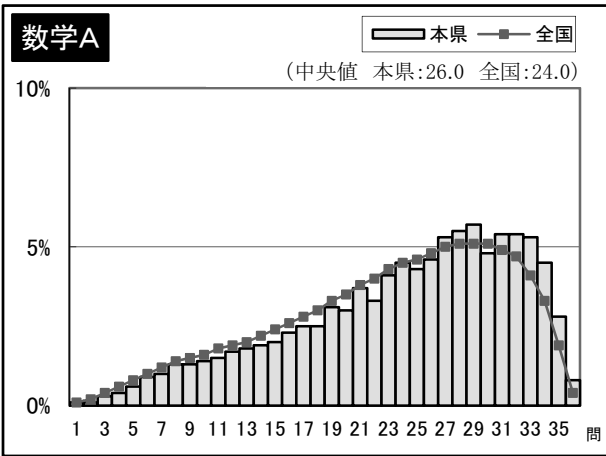
《中学校第3学年 数学》

数学A

- ☆ 平均正答率は、全国平均を上回るが、知識・技能の定着は、十分とはいえない。
- ☆ 関数、確率の意味を理解すること、ヒストグラムから相対度数を求めることに課題がある。

	生徒数	平均正答数	平均正答率
本県	10,607 人	24.0 / 36 問	66.6 %
全国	1,027,458 人	22.9 / 36 問	63.7 %

【正答数分布グラフ】



【正答率の高い設問】

数学A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1(2)	$5 \times (4 - 7)$ を計算する	91.4	87.5
2	4(1)	長方形の2倍の拡大図をかき	89.3	88.4
3	5(2)	与えられた見取図から、その立体の投影図を選ぶ	88.5	85.0

【正答率の低い設問】

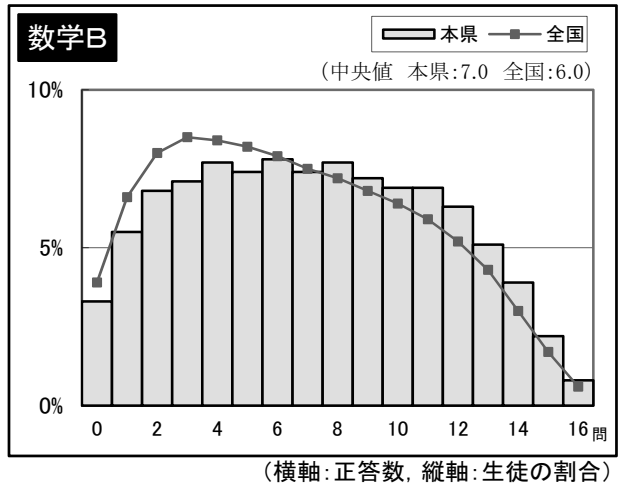
数学A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	9	y が x の関数である事象を選ぶ	15.4	13.8
2	14(2)	6月の日ごとの最高気温の分布を表したヒストグラムから、ある階級の相対度数を求める	30.7	22.8
3	15(1)	1枚の硬貨を多数回投げたときの表が出る相対度数の変化の様子について、正しい記述を選ぶ	35.7	33.1

数学B

- ☆ 平均正答率は、全国平均を上回るが、知識・技能を活用する力は、不十分である。
- ☆ 事象を数学的に解釈し、事実・方法・理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。

	生徒数	平均正答数	平均正答率
本県	10,612 人	7.2 / 16 問	45.0 %
全国	1,027,411 人	6.6 / 16 問	41.5 %



数学B

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	3(1)	水を熱し始めてから10分間で上がった温度を求める	76.6	72.4
2	5(1)	横の長さが与えられた長方形が含まれる階級を書く	75.4	69.0
3	4(2)	2つの辺の長さが等しいことを証明する際に、根拠として用いる平行四辺形になるための条件を選ぶ	58.1	57.1

数学B

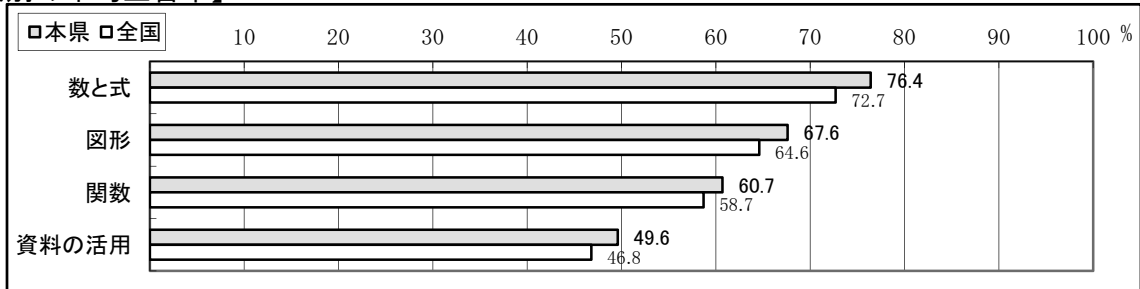
	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	6(3)	基石全部の個数を、 $3(n-2)+3$ という式で求めることができる理由を説明する	25.4	24.1
2	1(3)	安静時心拍数が年齢によらず一定であるとするときの目標心拍数の変わり方を選び、その理由を説明する	27.6	23.7
3	3(3)	水を熱した時間と水温と同じように考えて求められる事象を選ぶ	27.8	26.9

【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▽:十分とはいえない ▼:不十分である

数学A

【領域別の平均正答率】



【数と式】

- : 具体的な事象における数量の関係を捉え, 連立二元一次方程式をつくること [3(3)]
- ◇: 実生活の場面において, ある基準に対して反対の方向や性質をもつ数量が正の数と負の数で表されていることを理解すること [1(4)]

【図形】

- : 見取図, 投影図から空間図形を読み取ること [5(2)]
- ▼: 多角形の外角の意味を理解すること [6(2)]

【関数】

- : 与えられた一次関数の式について, x の値に対応する y の値を求めること [11(1)]
- ▼: 関数の意味を理解すること [9]

【資料の活用】

- ▼: 与えられたヒストグラムについて, ある階級の相対度数を求めること [14(2)]
- ▼: 確率の意味を理解していること, 簡単な場合について確率を求めることができること [15]

数学B

【知識・技能などを実生活の様々な場面で活用する力 α 】

- ◇: 必要な情報を適切に読み取り, 処理すること [3(1), 5(1)]
- ▼: 事象を数学的に解釈し, 問題解決の方法を数学的に説明すること [3(2)]
- ▼: 資料の傾向を的確に捉え, 事柄の特徴を数学的に説明すること [5(2)]

【様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力 β 】

- ▼: 示された方針に基づいて証明することや, 証明の新たな方針を立てること [4(1)(2)]
- ▼: 事象を多面的に見たり, 事柄が成り立つ理由を筋道立てて説明すること [6(3)]

【 $\alpha \cdot \beta$ の両方にかかわる力 γ 】

- ▼: 事象を理想化・単純化し, 事柄の数学的な意味を的確に捉え, 他の事象との関係を考えること [3(3)]

[]内:設問番号

【各設問の正答率等】

数学A

◻ : 正答率が全国より高い

設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国	
		数と式	図形	関数	資料の活用	欲・態度 数学への関心・意	方 数学的な見方や考え	数学的な技能 数学的知識・理解	数量や図形などについて	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1(1)	$5/8 \times 3/4$ を計算する	○					○		85.5	1.6	83.2	2.3	
1(2)	$5 \times (4-7)$ を計算する	○					○		91.4	0.8	87.5	1.2	
1(3)	四則計算のうち、整数の範囲で閉じていない計算を選ぶ	○					○		80.4	0.3	75.8	0.4	
1(4)	東京の時刻を基準にして、東京とカイロの時差を表す	○					○		72.5	4.6	64.8	5.3	
2(1)	$2(5x+9y)-5(2x+3y)$ を計算する	○					○		83.9	1.9	81.7	2.3	
2(2)	縦 a 、横 b の長方形において、 $2(a+b)$ が表す量を選ぶ	○					○		71.3	0.2	66.9	0.4	
2(3)	am の重さが bg の針金の1mの重さを、 a, b を用いた式で表す	○					○		41.0	14.6	32.3	18.4	
2(4)	等式 $2x+3y=9$ を y について解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	○					○		76.5	0.6	74.0	0.8	
3(1)	$3x+7=9$ を解く	○					○		75.0	6.1	73.7	6.4	
3(2)	$2x+y=6$ の解となる x, y の値の組を選ぶ	○					○		78.4	1.0	77.5	1.2	
3(3)	数量の関係を連立二元一次方程式で表す	○					○		84.8	8.3	82.7	9.2	
4(1)	長方形の2倍の拡大図をかく		○				○		89.3	1.3	88.4	1.8	
4(2)	角の二等分線の作図の根拠となる対称な図形を選ぶ		○				○		55.6	0.8	48.9	1.0	
4(3)	$\triangle ABC$ を、点 C を回転の中心として時計回りに回転移動して $\triangle DEC$ にぴったり重ねたとき、回転角の大きさを求める		○				○		60.3	3.4	56.0	3.5	
5(1)	立体の辺を含む直線について、正しい記述を選ぶ		○				○		59.8	1.0	56.7	1.1	
5(2)	与えられた見取図から、その立体の投影図を選ぶ		○				○		88.5	0.5	85.0	0.6	
5(3)	球と円柱の体積を比較し、正しいものを選ぶ		○				○		49.4	0.7	47.1	0.9	
6(1)	平行線の間の三角形について、その内角 x, y の和の値を選ぶ		○				○		81.3	1.0	78.8	1.0	
6(2)	五角形のある頂点における外角の大きさを求める		○				○		54.6	5.9	55.4	6.0	
7(1)	証明で用いられている三角形の合同条件を選ぶ		○				○		80.1	0.6	79.2	0.7	
7(2)	長方形の対角線の長さが等しいことを、記号を用いて表す		○				○		74.3	11.0	68.5	14.1	
7(3)	与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ		○				○		50.1	1.0	47.7	1.1	
8	証明で用いられている図が考察対象の図形の代表であることについての正しい記述を選ぶ		○				○		68.0	1.0	64.1	1.0	
9	y が x の関数である事象を選ぶ			○			○		15.4	1.4	13.8	1.6	
10(1)	座標平面上の点の座標を求める			○			○		79.6	3.6	78.9	4.4	
10(2)	比例定数が3である比例の式を選ぶ			○			○		66.2	1.0	64.7	1.3	
10(3)	比例の表からグラフを選ぶ			○			○		55.5	1.4	52.5	1.5	
10(4)	反比例 $y=6/x$ のグラフを完成する			○			○		75.1	6.0	71.0	6.8	
11(1)	一次関数 $y=2x-1$ について、 x の値が3のときの y の値を求める			○			○		84.1	8.0	81.9	8.5	
11(2)	一次関数の表から変化の割合を求める			○			○		43.2	22.9	42.4	23.7	

12	一次関数の事象を式で表す									57.9	17.3	54.3	18.4
13	二元一次方程式 $y=3$ のグラフを選ぶ									69.7	1.3	69.0	1.6
14(1)	生徒35人がハンドボール投げを行い、記録の平均値が21mだったことについて、必ずいえる記述を選ぶ									79.0	1.6	77.4	1.8
14(2)	6月の日ごとの最高気温の分布を表したヒストグラムから、ある階級の相対度数を求める									30.7	20.5	22.8	25.1
15(1)	1枚の硬貨を多数回投げたときの表が出る相対度数の変化の様子について、正しい記述を選ぶ									35.7	2.3	33.1	2.7
15(2)	大小2つのさいころを同時に投げるとき、出る目が両方とも1になる確率を求める									53.1	12.0	53.8	12.9

数学B

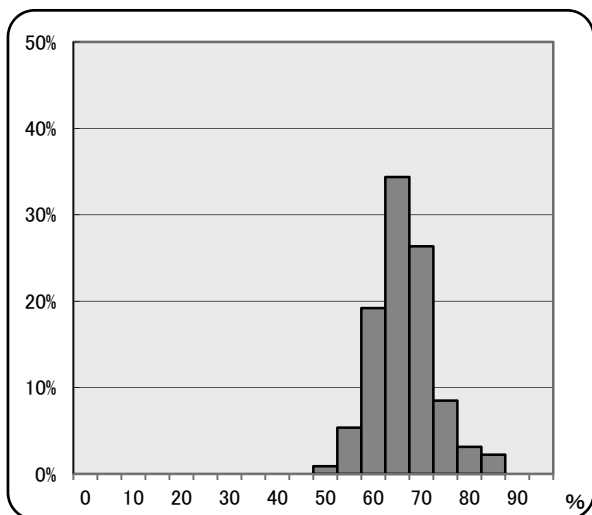
設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国			
		数と式	図形	関数	資料の活用	欲・態度	数学への関心・意	方	数学的な見方や考え	数学的な技能	量や図形などについて の知識・理解	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1(1)	15歳の優子さんの安静時心拍数が80のときの目標心拍数を求める			○						○		57.8	6.0	53.7	7.2
1(2)	45歳の優子さんのお父さんとお母さんの安静時心拍数の差が10のときの、二人の目標心拍数の差を求める			○						○		37.5	20.8	31.7	22.2
1(3)	安静時心拍数が年齢によらず一定であるとするときの目標心拍数の変わり方を選び、その理由を説明する			○						○		27.6	4.4	23.7	4.5
2(1)	2けたの自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数の差が9の倍数になる説明を完成する	○										41.9	22.2	37.3	23.1
2(2)	2けたの自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数との和について予想した事柄を表現する	○										42.9	31.5	38.0	34.9
3(1)	水を熱し始めてから10分間で上がった温度を求める			○						○		76.6	4.2	72.4	4.5
3(2)	与えられた表やグラフを用いて、水温が80℃になるまでにかかる時間を求める方法を説明する			○								38.4	29.4	31.7	34.1
3(3)	水を熱した時間と水温と同じように考えて求められる事象を選ぶ			○								27.8	1.7	26.9	1.9
4(1)	2つの辺の長さが等しいことを、三角形の合同を利用して証明する		○									35.1	22.8	32.4	23.3
4(2)	2つの辺の長さが等しいことを証明する際に、根拠として用いる平行四辺形になるための条件を選ぶ		○									58.1	1.6	57.1	2.0
5(1)	横の長さが与えられた長方形が含まれる階級を書く				○							75.4	10.4	69.0	12.1
5(2)	まとめ直したヒストグラムの特徴を基に、学級の生徒が美しいと思う長方形について新たにわかることを説明する				○							29.3	37.3	24.8	43.1
5(3)	図2のヒストグラムで最も度数の大きい階級に含まれることになるものを選ぶ				○							35.8	1.9	32.7	2.2
6(1)	1辺に5個ずつ基石を並べて正三角形の形をつくったときの、基石全部の個数を求める	○										53.9	6.8	52.5	7.0
6(2)	基石全部の個数を求める式 $3(n-1)$ に対応する囲み方を選ぶ	○										56.8	1.8	56.6	2.1
6(3)	基石全部の個数を、 $3(n-2)+3$ という式で求めることができる理由を説明する	○										25.4	42.4	24.1	43.2

(2) 学校の分布状況

《公立小学校第6学年》

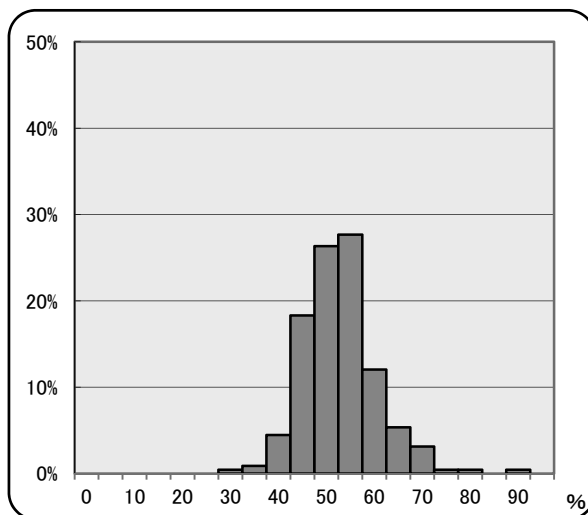
国語A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
224 校	68.8%



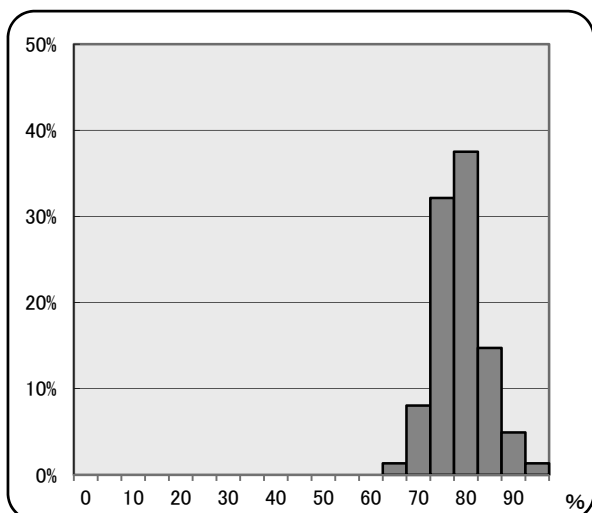
国語B

学校数	学校の平均正答率の 県平均
224 校	55.2%



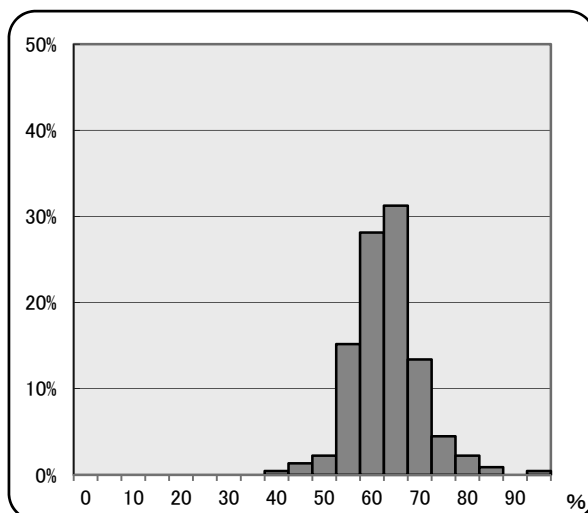
算数A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
224 校	81.2%



算数B

学校数	学校の平均正答率の 県平均
224 校	65.5%

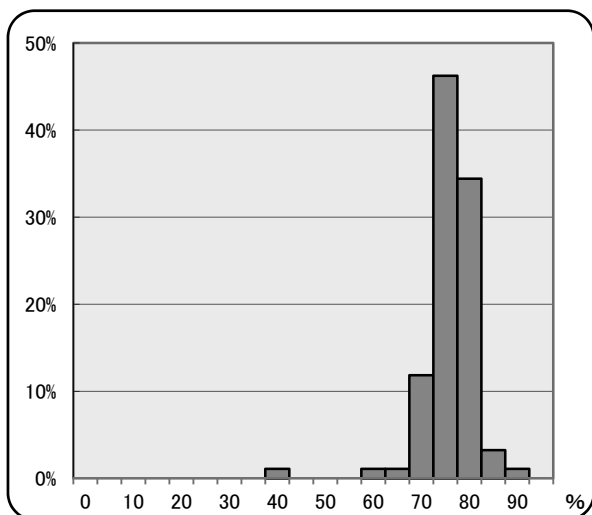


(横軸:学校の平均正答率 縦軸:学校の割合)

《公立中学校第3学年》

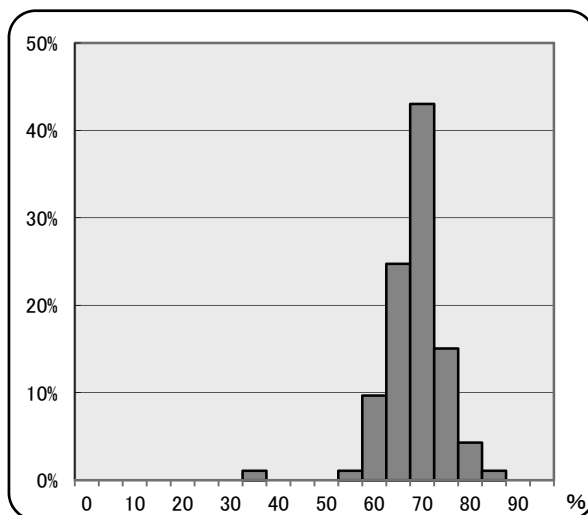
国語A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
93 校	78.5%



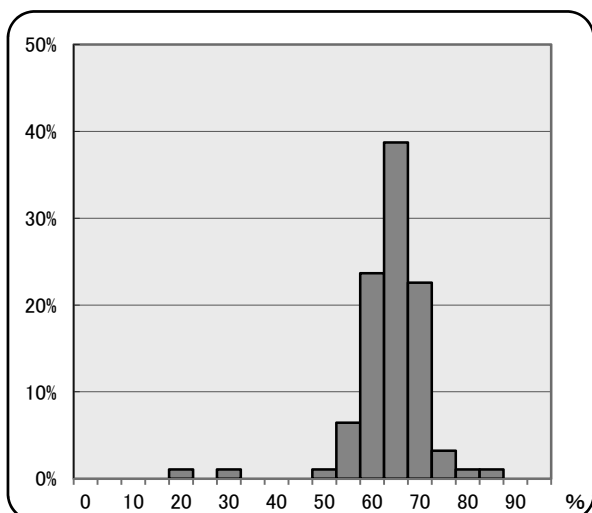
国語B

学校数	学校の平均正答率の 県平均
93 校	71.2%



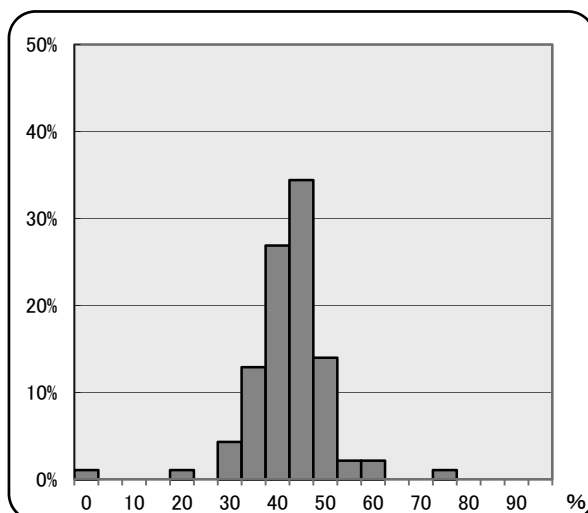
数学A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
93 校	66.4%



数学B

学校数	学校の平均正答率の 県平均
93 校	44.9%

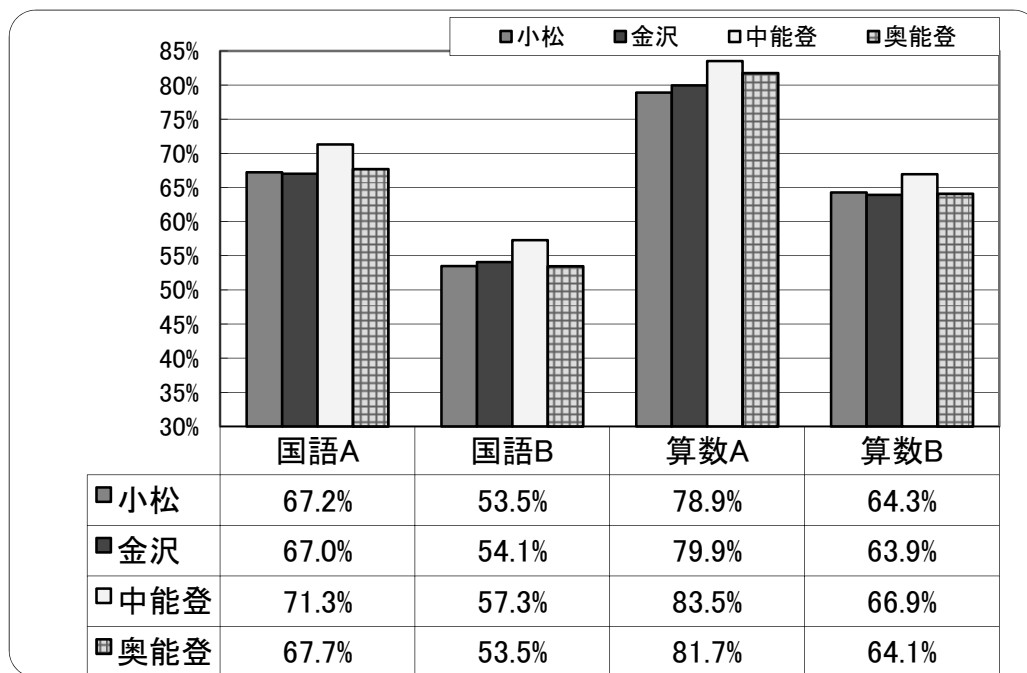


(横軸:学校の平均正答率 縦軸:学校の割合)

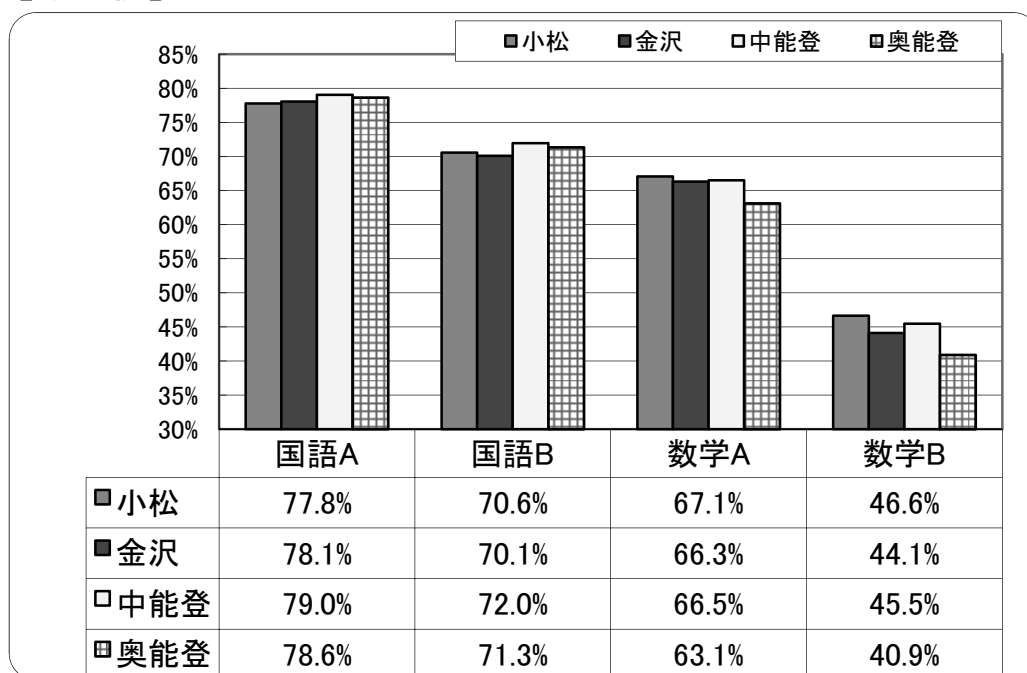
(3) 各教育事務所の状況

- 小学校においては、各教育事務所の平均正答率を比較すると、最大の差は「算数A」で4.6ポイント、最小の差は「算数B」で3.0ポイントである。
- 中学校においては、各教育事務所の平均正答率を比較すると、最大の差は「数学B」で5.7ポイント、最小の差は「国語A」で1.2ポイントである。

【小学校】



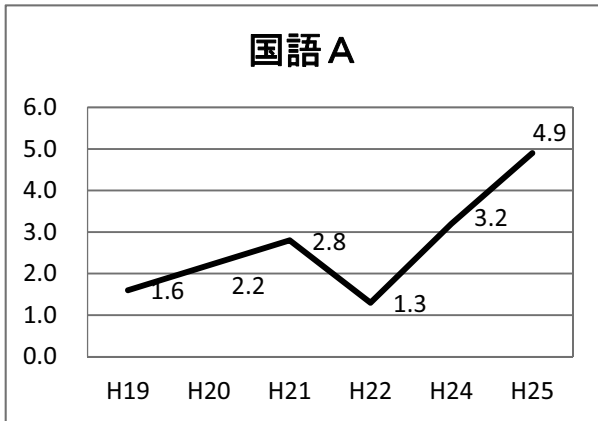
【中学校】



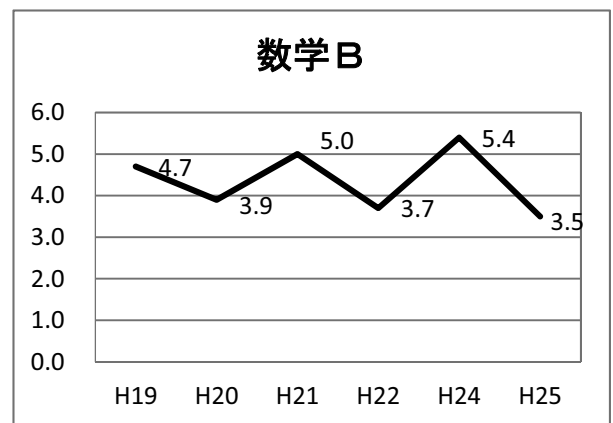
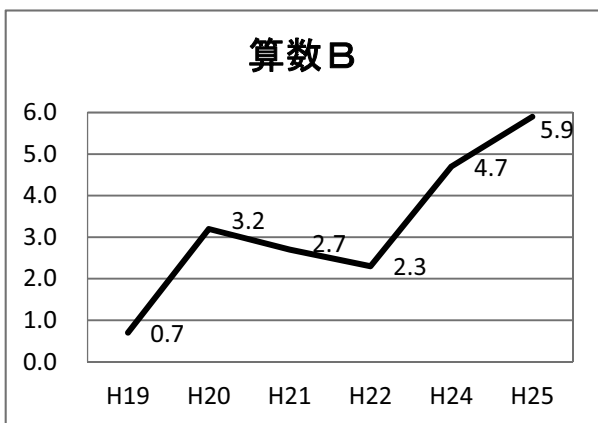
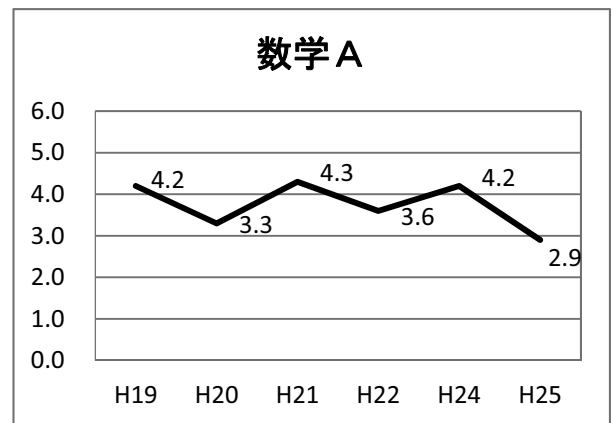
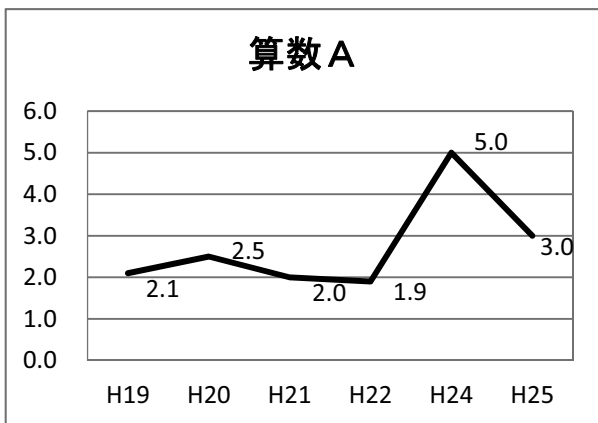
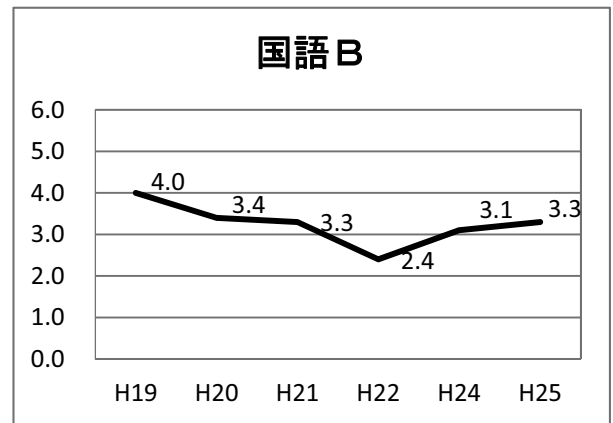
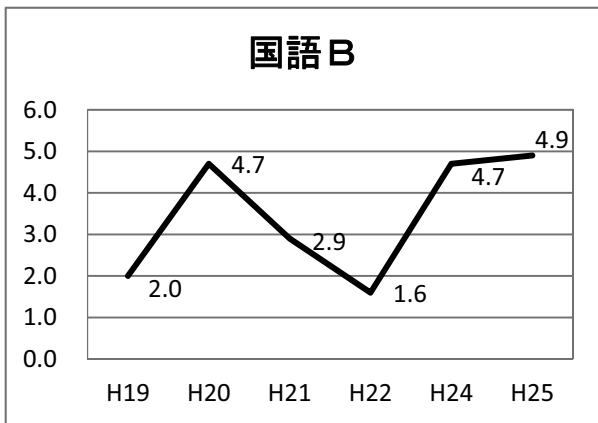
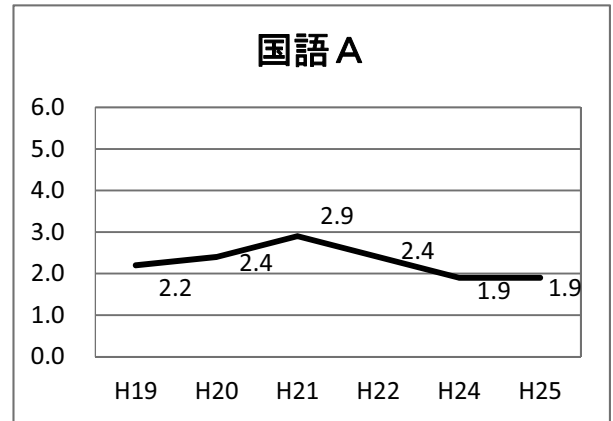
(横軸:教科区分 縦軸:平均正答率)

(4) 平均正答率の全国との差の変動

小学校



中学校



(横軸:年度 縦軸:%)

2 質問紙調査の結果

※ 22・24年度調査は、抽出された学校の結果のみを記載している。

(1) 児童生徒質問紙調査

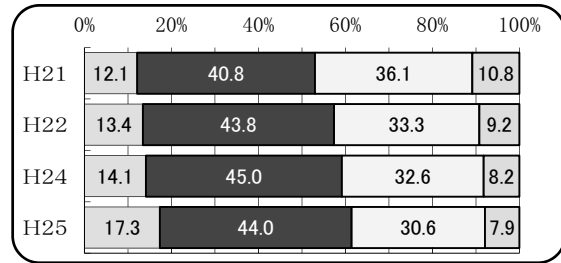
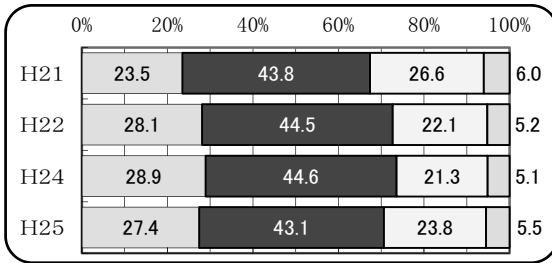
※ 23年度調査は、全国調査として実施されなかったため記載していない。

【小学校】

【中学校】

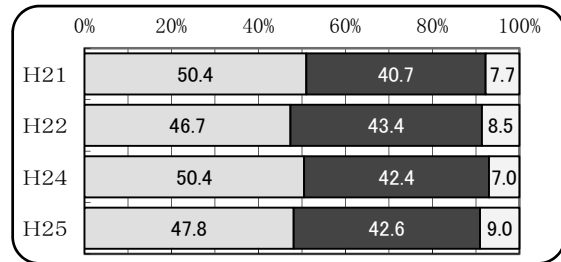
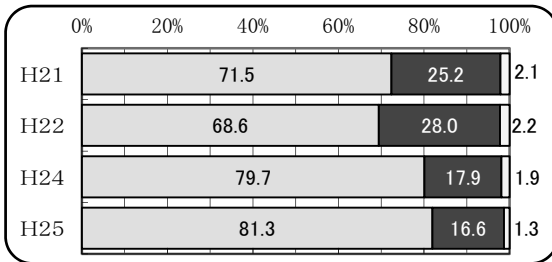
◇ 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか。

□ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



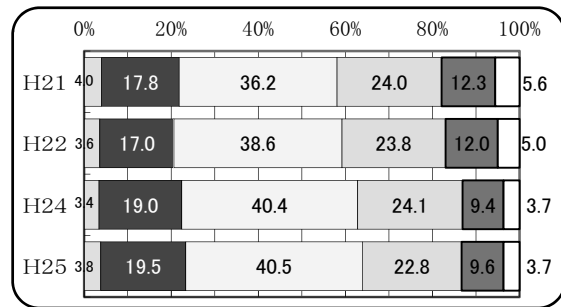
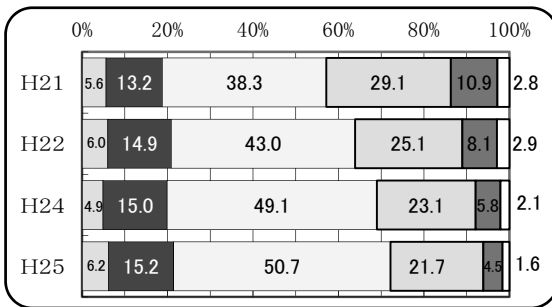
◇ 算数(数学)の問題について、言葉や式を使って、わけや求め方を書く(説明する)問題について、最後まで解答を書こうと努力しましたか。

□ 最後まで解答を書こうと努力した ■ 途中であきらめたものがあった □ 書く問題は全く解答しなかった



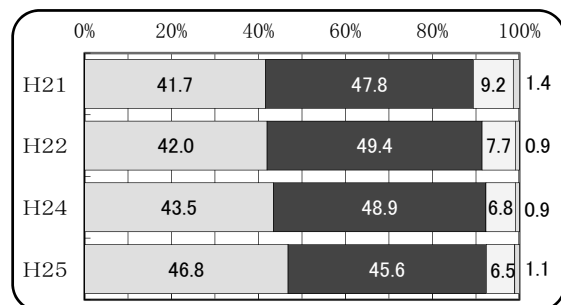
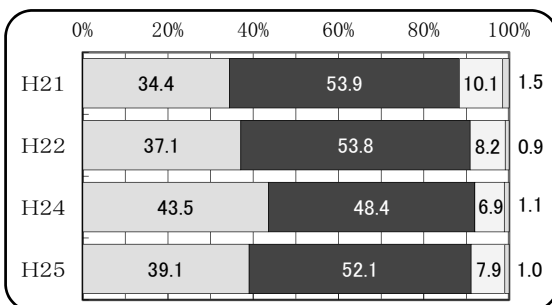
◇ 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

□ 3時間以上 ■ 2時間以上、3時間より少ない □ 1時間以上、2時間より少ない
 □ 30分以上、1時間より少ない ■ 30分より少ない □ 全くしない



◇ 学校のきまり(規則)を守っていますか。

□ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



<表記について>

△:全国より2ポイント以上高い

▼:全国より2ポイント以上低い

↑:前年度より2ポイント以上高い

*:未実施

① 国語科に関すること

項目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
国語の勉強は好きだ	H25	54.1	57.9	▼	56.6	57.7	
	H24	58.6	63.0	▼	↑ 56.5	58.6	▼
	H22	↑ 58.4	↑ 62.1	▼	51.0	57.2	▼
	H21	54.1	58.3	▼	52.5	56.7	▼
国語の授業の内容はよく分かる	H25	82.5	79.9	△	73.7	71.9	
	H24	83.7	83.1		↑ 72.7	71.2	
	H22	↑ 83.7	↑ 82.3		68.4	69.9	
	H21	81.4	80.0		67.0	68.8	
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている	H25	65.7	59.4	△	↑ 58.2	52.2	△
	H24	↑ 67.5	61.3	△	↑ 54.8	↑ 50.4	△
	H22	↑ 64.1	↑ 60.1	△	↑ 48.1	↑ 45.8	△
	H21	60.1	56.0	△	42.5	41.8	
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いている	H25	70.5	68.9		↑ 61.3	60.4	
	H24	73.5	↑ 71.3	△	59.1	59.4	
	H22	↑ 72.6	↑ 69.2	△	↑ 57.2	↑ 57.7	
	H21	67.3	66.2		52.9	55.1	▼
読書は好きだ	H25	75.2	72.1	△	69.2	70.1	
	H24	74.9	72.6	△	67.9	69.7	
	H22	76.4	73.0	△	↑ 67.1	68.8	
	H21	74.8	71.8	△	64.0	67.4	▼

② 算数・数学科に関すること

項目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
算数・数学の勉強は好きだ	H25	↑ 71.4	66.2	△	↑ 56.9	↑ 55.5	
	H24	69.0	64.9	△	51.0	52.1	
	H22	69.7	63.8	△	53.1	53.3	
	H21	69.2	66.2	△	51.9	52.5	
算数・数学の授業の内容はよく分かる	H25	85.3	80.2	△	↑ 72.7	↑ 70.5	△
	H24	84.7	79.1	△	66.0	64.9	
	H22	83.2	78.0	△	65.0	65.7	
	H21	82.6	79.2	△	63.3	64.9	
算数・数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える	H25	79.5	77.4	△	↑ 67.7	67.3	
	H24	80.8	79.1		64.3	66.0	
	H22	79.6	77.3	△	65.1	↑ 67.1	▼
	H21	78.9	76.8	△	63.3	64.8	
算数・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える	H25	67.7	66.2		↑ 40.3	37.7	△
	H24	68.9	66.1	△	35.6	36.5	
	H22	↑ 68.4	64.6	△	↑ 36.0	↑ 37.2	
	H21	65.2	64.0		33.0	34.3	
算数・数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている	H25	85.6	82.5	△	↑ 82.8	↑ 79.8	△
	H24	85.2	82.6	△	80.4	77.3	△
	H22	↑ 84.7	80.8	△	↑ 80.5	78.2	△
	H21	82.1	79.5	△	77.7	76.8	
言葉や式を使って、わけや求め方を書く(説明する)問題について、最後まで解答を書こうと努力した	H25	81.3	↑ 74.4	△	47.8	44.9	△
	H24	↑ 79.7	↑ 72.4	△	↑ 50.4	45.9	△
	H22	68.6	62.0	△	46.7	45.5	
	H21	71.5	68.0	△	50.4	48.0	△

③ 学習活動に関すること

項目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
普段の授業では、自分の考えを 発表する機会が与えられている と思う	H25	86.8	81.5	△	↑ 80.8	78.2	△
	H24	86.2	81.7	△	↑ 77.7	↑ 76.9	
	H22	85.1	↑ 81.5	△	↑ 75.3	↑ 73.3	△
	H21	83.3	79.3	△	70.6	69.6	
普段の授業では、学級の友達と の(生徒の)間で話し合う活動を よく行っていると思う	H25	80.9	↑ 79.3		65.6	↑ 64.7	
	H24	↑ 79.6	76.9	△	↑ 66.3	↑ 60.9	△
	H22	76.6	76.1		↑ 57.7	↑ 55.3	△
	H21	75.1	75.6		54.5	52.7	
400字詰め原稿用紙2～3枚の 感想文や説明文を書くことは難 しいと思う	H25	68.5	65.6	△	69.7	67.7	△
	H24	67.5	67.7		73.9	71.4	△
	H22	70.2	68.1	△	76.4	73.2	△
	H21	70.7	68.7	△	76.4	72.6	△

④ 学習習慣に関すること

項目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
家で、自分で計画を立てて勉強 をしている	H25	62.1	58.9	△	↑ 46.7	44.5	△
	H24	62.8	58.0	△	↑ 44.5	42.9	
	H22	↑ 62.5	↑ 58.3	△	↑ 41.1	↑ 41.8	
	H21	56.2	54.7		38.9	37.9	
家で、学校の宿題をしている	H25	96.3	96.4		90.6	86.8	△
	H24	97.4	97.0		91.8	85.7	△
	H22	96.2	96.0		↑ 90.7	84.6	△
	H21	96.1	95.5		88.2	83.0	△
家で、学校の授業の復習をして いる	H25	61.0	51.4	△	48.7	↑ 48.6	
	H24	↑ 59.1	50.2	△	↑ 47.9	↑ 45.5	△
	H22	↑ 54.9	↑ 49.6	△	↑ 41.9	↑ 43.5	
	H21	50.6	46.0	△	39.9	40.5	
学校の授業時間以外に、普段 (月～金曜日)、1日当たり1時間 以上、勉強をしている	H25	↑ 72.1	↑ 63.2	△	63.8	↑ 68.6	▼
	H24	↑ 69.0	59.5	△	↑ 62.8	66.4	▼
	H22	↑ 63.9	58.2	△	59.2	66.2	▼
	H21	57.1	57.2		58.0	65.3	▼
土曜日や日曜日など学校が休 みの日に、1日当たり2時間以 上、勉強をしている	H25	23.4	25.2		42.6	40.6	△
	H24	22.4	23.8		↑ 41.4	38.8	△
	H22	↑ 22.2	23.5		35.6	38.2	▼
	H21	18.6	22.8	▼	36.2	37.1	
家や図書館で、普段(月～金曜 日)、1日当たり30分以上、読書 をしている	H25	38.4	36.6		↑ 25.7	29.5	▼
	H24	36.8	34.8	△	23.2	28.1	▼
	H22	↑ 37.0	35.9		22.6	27.3	▼
	H21	34.8	35.2		21.3	26.6	▼

⑤ 生活習慣に関すること

項目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
朝食を毎日食べている	H25	97.1	96.3		95.8	93.8	△
	H24	96.9	96.1		96.2	93.6	△
	H22	97.3	96.4		95.5	93.3	△
	H21	97.2	96.0		95.4	92.4	△
普段(月～金曜日), 7時より前に起きる	H25	89.2	80.0	△	76.5	71.2	△
	H24	88.7	78.6	△	↑ 75.3	↑ 70.0	△
	H22	87.3	77.1	△	71.5	67.1	△
	H21	85.5	76.5	△	69.9	65.7	△
普段(月～金曜日), 10時(中学校:11時)より前に寝る	H25	↑ 46.8	47.1		38.1	33.9	△
	H24	44.8	↑ 46.0		↑ 37.8	33.9	△
	H22	45.8	43.8	△	35.5	32.4	△
	H21	44.5	43.3		35.6	31.8	△
家の人(兄弟姉妹除く)と学校での出来事について話をしている	H25	74.3	76.5	▼	68.2	66.6	
	H24	74.1	75.9		66.4	↑ 65.7	
	H22	↑ 73.2	↑ 74.2		↑ 64.9	↑ 63.7	
	H21	68.7	70.9	▼	60.9	59.8	
携帯電話やスマートフォンで通話やメールをほぼ毎日している, または, 時々している(質問紙 I のみ)	H25	↑ 18.8	↑ 32.8	▼	↑ 42.1	↑ 61.5	▼
	H24	11.8	↑ 28.2	▼	28.6	↑ 56.3	▼
	H22	10.5	23.1	▼	30.1	52.8	▼
	H21	11.6	23.7	▼	31.1	54.6	▼
普段(月～金曜日), 1日当たり2時間以上, テレビやビデオ・DVDを見たり, 聞いたりしている	H25	65.2	62.5	△	51.5	55.5	▼
	H24	68.7	66.1	△	55.6	59.1	▼
	H22	68.5	67.6		62.9	63.6	
	H21	71.8	69.5	△	62.8	64.9	▼
普段(月～金曜日), 1日当たり2時間以上, テレビゲームをしている	H25	↑ 26.9	↑ 28.2		↑ 26.4	↑ 27.5	
	H24	22.8	24.1		19.2	22.3	▼
	H22	21.6	23.0		18.7	21.6	▼
	H21	21.7	23.4		17.7	21.0	▼

⑥ 自尊意識・規範意識等に関すること

項目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
ものごとを最後までやり遂げて, うれしかったことがある	H25	95.0	94.3		94.9	93.7	
	H24	94.6	94.5		94.5	93.2	
	H22	94.7	94.1		93.6	92.7	
	H21	93.9	93.8		92.7	91.9	
将来の夢や目標を持っている	H25	86.1	87.7		73.2	73.5	
	H24	86.0	86.7		72.3	73.2	
	H22	84.7	86.8	▼	↑ 70.7	71.7	
	H21	83.6	86.3	▼	68.6	71.0	▼
人の気持ちが分かる人間になりたいと思う	H25	92.5	93.0		95.1	94.2	
	H24	↑ 94.4	↑ 94.1		↑ 95.2	↑ 94.9	
	H22	92.1	92.0		93.0	92.7	
	H21	91.4	91.4		92.5	91.9	
人の役に立つ人間になりたいと思う	H25	94.0	93.6		94.2	93.3	
	H24	94.5	94.7		94.6	93.9	
	H22	94.1	93.4		93.4	92.1	
	H21	92.6	92.5		91.8	90.4	
学校のきまり(規則)を守っている	H25	91.2	90.6		92.4	92.5	
	H24	91.9	↑ 91.3		92.4	↑ 92.3	
	H22	↑ 90.9	89.2		91.4	90.1	
	H21	88.3	88.5		89.5	88.6	

項目	小学校第6学年			中学校第3学年			
	本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較	
近所の人に会ったときは、挨拶 をしている(質問紙Ⅱのみ)	H25	92.2	91.8		85.6	87.1	
	H24	91.3	91.1		↑ 86.6	↑ 87.3	
	H22	89.7	89.9		81.8	83.9	▼
	H21	89.0	89.4		80.2	83.0	▼

⑦ 社会に関すること

項目	小学校第6学年			中学校第3学年			
	本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較	
今住んでいる地域の行事に参 加している	H25	78.0	63.9	△	↑ 48.2	↑ 41.6	△
	H24	76.3	63.2	△	↑ 44.8	↑ 37.7	△
	H22	74.8	61.6	△	39.6	34.3	△
	H21	73.8	62.4	△	40.1	37.8	△
地域や社会で起こっている問題 や出来事に興味がある	H25	57.6	57.4		53.4	51.8	
	H24	*	*		*	*	
	H22	*	*		*	*	
	H21	*	*		*	*	

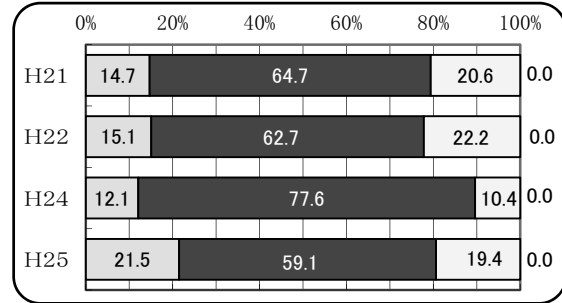
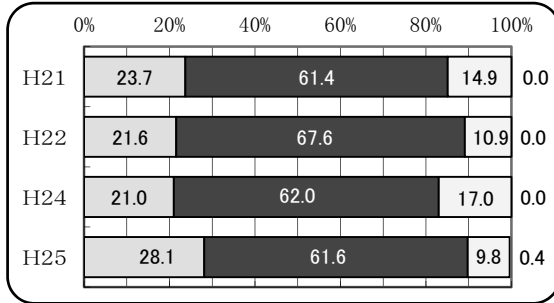
(2) 学校質問紙調査

【小学校】

【中学校】

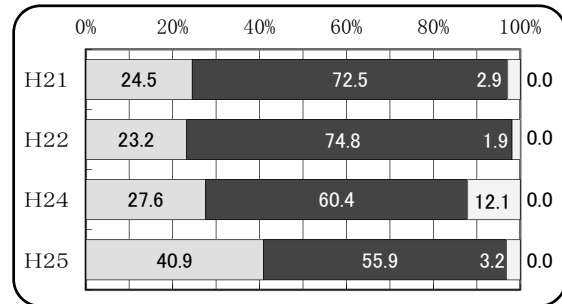
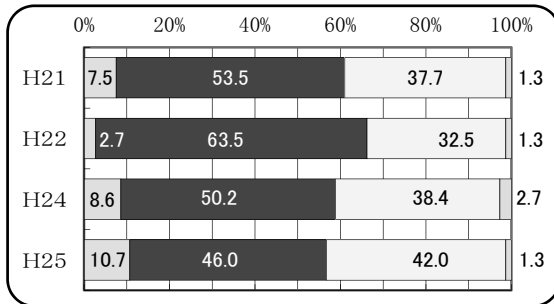
◇ 国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行っていますか。

□ よく行った ■ どちらかといえば、行った □ あまり行っていない □ 全く行っていない



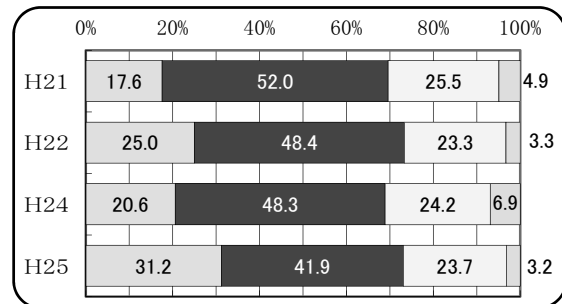
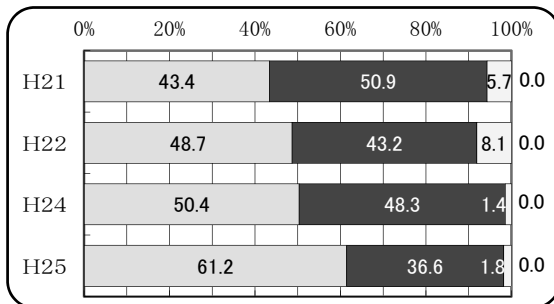
◇ 児童生徒に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしていますか。

□ よく行った ■ どちらかといえば、行った □ あまり行っていない □ 全く行っていない



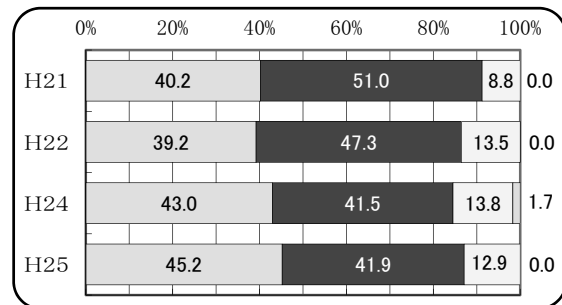
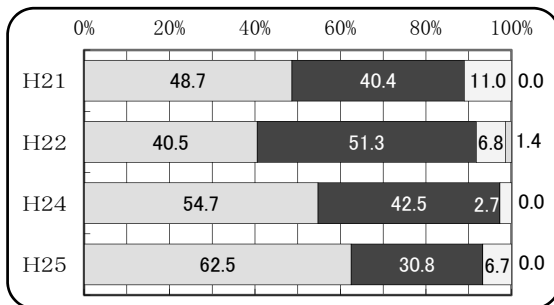
◇ 算数・数学の指導として、保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すよう働きかけを行っていますか。

□ よく行った ■ どちらかといえば、行った □ あまり行っていない □ 全く行っていない



◇ 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか。

□ よく行った ■ どちらかといえば、行った □ あまり行っていない □ 全く行っていない



＜表記について＞

△：全国より2ポイント以上高い

▼：全国より2ポイント以上低い

↑：前年度より2ポイント以上高い

*：未実施

① 学力向上に向けた取組に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
「朝の読書」などの一斉読書の時間を週に1回以上設けた	H25	96.9	90.6	△	89.3	81.8	△
	H24	98.5	90.0	△	88.0	82.1	△
	H22	↑ 98.7	89.4	△	↑ 88.3	80.6	△
	H21	96.5	89.6	△	81.4	79.2	△
放課後を利用した補充的な学習サポートを週に1回以上実施した	H25	46.8	29.5	△	↑ 22.6	22.7	
	H24	47.4	↑ 29.5	△	15.4	22.6	▼
	H22	48.7	26.8	△	↑ 29.7	22.5	△
	H21	47.4	28.8	△	25.4	22.4	△
長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施した	H25	91.1	65.0	△	↑ 95.7	84.1	△
	H24	97.3	↑ 63.4	△	91.4	↑ 84.1	△
	H22	↑ 98.6	58.6	△	91.7	80.3	△
	H21	90.3	57.0	△	90.2	80.3	△

② 国語科の指導方法に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
国語の指導として、発展的な学習の指導を行った	H25	46.0	37.6	△	↑ 67.8	53.7	△
	H24	↑ 49.4	38.8	△	51.7	54.1	▼
	H22	33.8	39.1	▼	59.5	52.4	△
	H21	38.6	39.2		61.7	50.9	△
国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った	H25	↑ 89.7	↑ 87.9		80.6	↑ 80.0	
	H24	83.0	85.7	▼	↑ 89.7	76.9	△
	H22	↑ 89.2	88.7		77.8	76.5	
	H21	85.1	87.5	▼	79.4	76.1	△
国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行った	H25	↑ 95.6	89.9	△	96.7	92.2	△
	H24	↑ 92.8	89.8	△	↑ 96.6	91.6	△
	H22	90.6	89.4		93.1	91.1	△
	H21	92.6	89.1	△	97.0	90.9	△
国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った	H25	↑ 82.2	83.7		↑ 84.9	84.2	
	H24	↑ 71.8	82.9	▼	↑ 77.6	83.9	▼
	H22	68.9	83.0	▼	69.6	↑ 84.7	▼
	H21	80.7	83.3	▼	82.4	82.7	
国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った	H25	95.5	97.7	▼	98.9	97.8	
	H24	98.6	97.9		98.2	97.6	
	H22	98.7	98.0		↑ 100.0	97.9	△
	H21	97.9	97.9		97.0	97.9	

③ 算数・数学科の指導方法に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
算数・数学の指導として、発展的な学習の指導を行った	H25	↑ 66.5	54.4	△	↑ 68.9	58.3	△
	H24	↑ 57.6	53.9	△	↑ 65.5	58.5	△
	H22	52.7	53.9		61.7	56.7	△
	H21	60.1	54.5	△	67.7	55.5	△
算数・数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った	H25	↑ 66.9	63.0	△	↑ 61.3	57.2	△
	H24	↑ 64.6	63.1		↑ 58.7	↑ 55.5	△
	H22	62.2	62.6		56.2	51.6	△
	H21	65.8	61.9	△	57.9	49.9	△
算数・数学の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行った	H25	96.9	97.1		96.8	95.6	
	H24	100.0	97.6	△	↑ 96.6	95.7	
	H22	98.6	98.1		93.5	94.8	
	H21	98.7	98.0		94.1	94.9	

④ 指導方法・学習規律に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をした	H25	94.7	95.0		94.6	91.8	△
	H24	↑ 98.7	94.9	△	96.5	91.1	△
	H22	↑ 95.9	94.4		↑ 98.3	90.2	△
	H21	93.8	94.8		92.1	89.6	△
児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めた	H25	96.0	97.3		96.7	93.3	△
	H24	100.0	97.0	△	96.5	93.8	△
	H22	98.6	97.2		↑ 100.0	92.3	△
	H21	97.4	97.4		94.1	92.5	
児童生徒に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をした	H25	56.7	71.5	▼	↑ 96.8	94.5	△
	H24	58.8	71.3	▼	88.0	95.3	▼
	H22	↑ 66.2	70.6	▼	98.0	96.2	
	H21	61.0	69.5	▼	97.0	95.9	
学習規律(私語をしない, 聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底した	H25	97.8	97.1		97.9	97.7	
	H24	97.3	97.4		100.0	97.3	△
	H22	98.7	97.2		100.0	96.2	△
	H21	98.6	97.3		100.0	96.8	△
学習方法(適切にノートをとるなど)に関する指導をした	H25	98.6	97.7		96.8	97.5	
	H24	97.1	97.8		96.5	97.6	
	H22	98.6	98.0		98.1	97.3	
	H21	97.4	97.9		97.1	97.0	
学校や地域で挨拶をするよう指導した	H25	99.5	99.3		98.9	99.2	
	H24	100.0	99.1		100.0	99.3	
	H22	98.6	99.3		100.0	98.6	
	H21	100.0	99.2		99.0	98.9	
児童生徒に対して, 学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えた	H25	91.0	91.3		87.1	81.1	△
	H24	↑ 95.9	91.4	△	↑ 89.7	81.5	△
	H22	89.2	91.4	▼	79.3	↑ 83.2	▼
	H21	90.8	91.6		87.2	80.9	△
児童生徒に対して, 本やインターネットなどの資料の調べ方が身に付くよう指導した	H25	89.7	91.3		74.2	76.3	▼
	H24	↑ 91.6	91.9		79.3	81.0	
	H22	89.3	92.7	▼	89.4	81.9	△
	H21	91.7	93.1		89.2	83.0	△
児童生徒に対して, 資料を使って発表ができるよう指導した	H25	↑ 87.9	86.2		76.3	76.8	
	H24	84.3	89.2	▼	↑ 93.1	81.3	△
	H22	↑ 93.3	90.8	△	88.1	80.6	△
	H21	87.7	90.3	▼	86.2	81.5	△
児童生徒が自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をした	H25	↑ 93.7	90.9	△	↑ 97.9	85.7	△
	H24	90.0	91.6		94.8	86.7	△
	H22	91.9	92.4		↑ 95.1	87.0	△
	H21	90.8	91.2		93.1	85.5	△

⑤ 児童生徒に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
児童生徒は, 熱意をもって勉強していると思う	H25	92.9	92.4		87.1	88.5	
	H24	↑ 91.8	92.1		87.8	↑ 87.1	
	H22	86.5	92.2	▼	↑ 86.5	84.4	△
	H21	93.0	92.0		81.4	85.2	▼
児童生徒は, 授業中の私語が少なく, 落ち着いていると思う	H25	↑ 93.8	90.4	△	89.3	92.7	▼
	H24	88.7	90.7	▼	89.7	91.6	
	H22	89.2	90.5		89.4	90.2	
	H21	93.4	90.2	△	89.2	90.6	
児童生徒は, 礼儀正しいと思う	H25	↑ 88.8	87.9		↑ 89.2	89.9	
	H24	78.8	87.8	▼	↑ 86.2	↑ 89.7	▼
	H22	86.4	87.5		79.3	87.0	▼
	H21	88.2	87.2		89.2	86.5	△

⑥ 地域の人材活用に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った	H25	81.7	79.3	△	66.7	57.6	△
	H24	84.6	↑ 82.1	△	↑ 65.5	↑ 60.3	△
	H22	↑ 86.5	↑ 78.6	△	59.3	51.0	△
	H21	71.1	74.2	▼	66.6	56.6	△
ボランティア等による授業サポート(補助)を行った	H25	29.0	42.4	▼	22.6	22.8	
	H24	↑ 32.7	↑ 45.2	▼	27.6	↑ 23.6	△
	H22	25.7	↑ 38.5	▼	↑ 29.0	18.8	△
	H21	27.6	35.1	▼	13.7	18.5	▼
PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれた	H25	97.8	97.1		↑ 98.9	94.7	△
	H24	98.7	97.0		89.7	94.3	▼
	H22	100.0	96.9	△	94.5	93.5	
	H21	98.3	96.3	△	97.0	92.5	△

⑦ 家庭学習・家庭との連携に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
国語の指導として、保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行った	H25	97.8	95.6	△	↑ 71.0	72.0	
	H24	97.3	94.9	△	65.5	71.0	▼
	H22	↑ 97.3	94.2	△	↑ 68.1	70.6	▼
	H21	93.4	93.0		65.7	69.8	▼
国語の指導として、家庭学習の課題(長期休業の課題除く)について、評価・指導した	H25	98.2	96.8		↑ 97.8	95.9	
	H24	↑ 97.2	97.0		93.1	95.9	▼
	H22	93.2	96.2	▼	↑ 100.0	94.8	△
	H21	97.4	95.6		94.2	93.6	
算数・数学の指導として、保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行った	H25	97.8	95.6	△	↑ 73.1	↑ 72.7	
	H24	↑ 98.7	94.6	△	68.9	69.8	
	H22	91.9	93.7		↑ 73.4	71.4	△
	H21	94.3	92.4		69.6	70.1	
算数・数学の指導として、家庭学習の課題(長期休業の課題除く)について、評価・指導した	H25	98.2	97.0		↑ 96.8	95.2	
	H24	↑ 97.2	96.8		93.2	95.4	▼
	H22	93.2	96.0	▼	↑ 100.0	94.1	△
	H21	97.4	95.2	△	94.1	92.9	

⑧ 学校・教員の取組に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている	H25	93.8	92.7		↑ 92.4	84.4	△
	H24	↑ 94.5	92.0	△	↑ 88.0	83.9	△
	H22	↑ 91.8	92.2		77.9	82.4	▼
	H21	89.1	91.9	▼	85.3	82.6	△
模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っている	H25	93.3	94.8		↑ 87.1	86.4	
	H24	↑ 97.2	94.6	△	84.5	↑ 85.3	
	H22	↑ 91.8	94.4	▼	86.5	83.2	△
	H21	89.1	93.7	▼	91.2	82.5	△
教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させている	H25	98.7	94.8	△	92.5	89.4	△
	H24	↑ 98.7	94.4	△	93.1	↑ 89.9	△
	H22	95.9	93.7	△	93.3	86.1	△
	H21	94.8	94.1		96.1	86.8	△

平成25年度
全国学力・学習状況調査 ー結果の概要ー
平成25年10月発行
石川県教育委員会事務局学校指導課
〒920-8575 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
TEL 076-225-1827
e-mail : gakusi@pref.ishikawa.lg.jp